

Chu-Shi ACTIVITY REPORT

中四がんプロ活動レポート

Vol.63

Oct. 2025



出雲大社

桂浜・坂本竜馬像



<http://www.chushiganpro.ccsv.okayama-u.ac.jp/>

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム Vol.63

□ 編集兼発行者

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム事務局
〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1
TEL : 086-235-7812 / FAX : 086-235-7045
ganpro@adm.okayama-u.ac.jp

□ 印刷所

有限会社 ファーストプラン

Mid-West Japan
Cancer Professional Education Consortium
中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム





中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

中国・四国地域に位置する11大学がコンソーシアムを形成し、各大学院に多職種のがん専門医療人養成のためのコースワークを整備し、これに地域のがん診療連携拠点病院が連携することにより、広い地域にムラなくがん専門医療人を送り出すことを目的としています。



地域をつなぐ未来世代のがん専門医療人養成

令和5年6月に、中国・四国地方9県全域にわたる11大学が連携する「地域をつなぐ未来世代のがん専門医療人養成」プロジェクトが文部科学省の「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」事業に採択されました。

本事業は、第4期がん対策推進基本計画が目指す「誰一人取り残さないがん対策」を推進できる人材育成を目指しております。がん患者数の増加、治療の進歩に伴い医療の現場で顕在化している課題やがん予防の推進、新たな治療法の開発は重要課題となっており、中国・四国地方においても高いレベルでそれらを理解し、適切な医療を提供できる医療人の養成が必要とされています。さらに、がん患者の求める全人的医療を実践するためには、各々が高度な技術と知識を持った上で、チームとして連携し、がん診療を提供する多職種連携教育が重要となります。

本事業では中国・四国の11大学が参画するコンソーシアムを組織し、上記課題に対応できる卓越したがん専門医療人の人材育成にあたります。

当コンソーシアム事務局では、講演会、国内外の施設への研修など、コンソーシアムの活動情報を広く発信することを目的とした中四がんプロ活動レポートの発行を行っています。

本誌をきっかけに、大学院入学や各種セミナーへの参加等をご検討いただければ幸いです。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
事務局

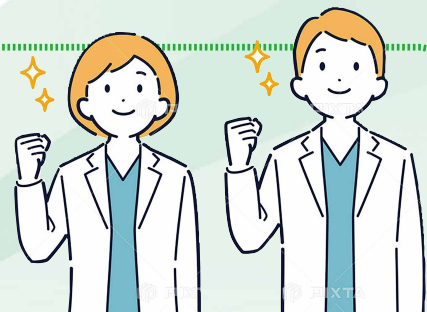
広島大学大学院医系科学研究科

物理学の専門知識を応用し、高精度かつ安全な医療を提供する人材を育成

医学物理士養成コース (修士課程・博士課程)

医学物理士とは

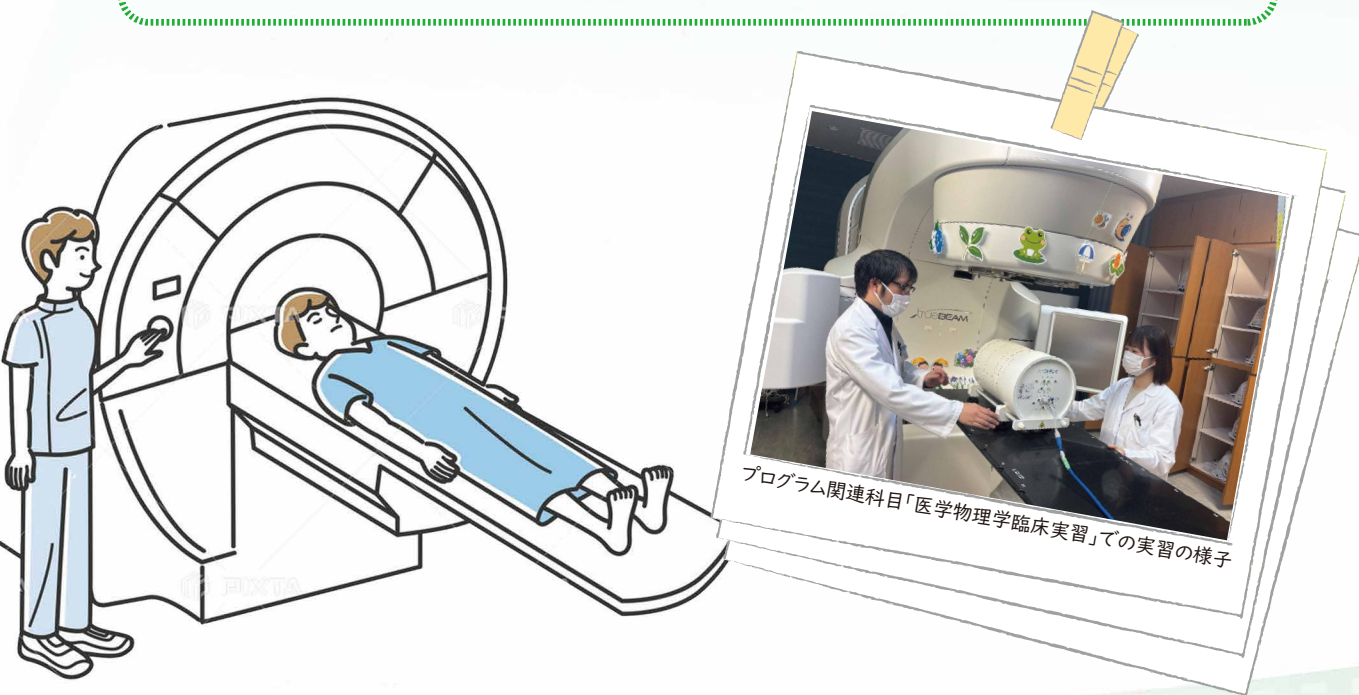
医学物理士は、放射線治療・画像診断・核医学などの分野で物理学の専門知識を応用して、医療機器の品質管理や線量計算、治療計画の最適化を通じて高精度かつ安全な医療の提供に貢献する専門職です。



特色

近年、チーム医療に対応できる高度な人材の育成が大学院で求められています。特に、**がん放射線治療では、新規の治療技術開発や臨床試験において、他職種と連携し活躍できる医学物理学研究者の育成が必要です。**

このような社会的背景のもと、本学では、平成24年4月に大学院医歯薬保健学研究科修士課程 医歯科学専攻(現 大学院医系科学研究科 博士課程前期 総合健康科学専攻)に医学物理士プログラムを、また令和6年4月に大学院医系科学研究科 博士課程 医歯薬学専攻に医学物理士コースを開設し、医学物理士となるために必要な教育を実施しています。この「医学物理士養成コース(修士課程)」及び「医学物理士養成コース(博士課程)」は、一般財団法人医学物理士認定機構が定めた教育カリキュラムガイドラインに準拠した講義基準の条件を満たすとして、**中国地方で唯一、認定医学物理教育コースとしての認定を受けており、本コースの修了者は医学物理士の新規認定を目指すことができます。**



コースの紹介

医学物理士養成コース(修士課程)

【育成する人材像】

コンベンショナルなX線・電子線による放射線治療だけでなく、希少がんである肉腫や小児がんに有効とされる陽子線治療に関する物理学の専門知識を身につけ、さらに、ゲノム解析により放射線治療をオーダーメイド提供する際に物理学的見地から安全確保をした上で最適化し、医療現場で集学的なチーム医療を提供できる人材を養成します。

【対象者】 大学院医系科学研究科 博士課程前期 総合健康科学専攻 大学院生

【修業年限(期間)】 2年

【履修科目等】

・必修科目

生命・医療倫理学A(1単位)、多職種連携A(1単位)、放射線診断物理学(1単位)、放射線治療物理学(1単位)、核医学物理学(1単位)、放射線診断学・核医学(1単位)、放射線腫瘍学(2単位)、放射線治療物理学演習(2単位)、放射線計測学演習(2単位)、画像診断物理学演習(2単位)、核医学物理学演習(2単位)、放射線安全演習(2単位)、医歯科学特別研究(放射線腫瘍学)(4単位)

・選択必修科目

人体解剖学実習(2単位)、病因病態学(2単位)ほか

【進路・キャリアパス】 国内の大学病院、一般病院等で勤務する医学物理士

【修了者数】

2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
1	4	2	5	3

医学物理士養成コース(博士課程)

【育成する人材像】

緩和的放射線治療から高精度放射線治療に至るまで、幅広く全ての部位での放射線治療計画を行うための基礎的な知識・スキルを身につけることで、放射線治療において医師が行っている業務のタスク・シェア／シフトとして挙げられる治療計画業務補助を担い、医療現場で集学的なチーム医療を提供できる人材を養成します。

【対象者】 大学院医系科学研究科 博士課程 医歯薬学専攻 大学院生

【修業年限(期間)】 4年

【履修科目等】

・必修科目

生命・医療倫理学B(1単位)、多職種連携B(1単位)、がん放射線療法演習 及び 放射線腫瘍学特別演習(計10単位)、放射線腫瘍学特別研究(12単位)

・選択必修科目

研究方法論B(1単位)、バイオメディカルサイエンスの創生展開(1単位)、臨床腫瘍学(1単位)、放射線統合医科学(1単位)、がん診療各論(1単位)他

・推奨科目

集学的がん治療の実践(2単位)、臨床研究の基礎および実践(2単位)、医学物理学臨床実習(8単位)、人体の構造(2単位)、人体の機能(2単位)、病因病態学(2単位)ほか

【進路・キャリアパス】

国内の大学病院、一般病院で勤務する医学物理士、診療放射線技師

本コース修了後、海外の医学物理士レジデントを経て米国の医学物理士(米国医学物理士資格を有した教員を中心に海外の医学物理士に必要な教育を実施)

人工知能技術を活用したデータサイエンティスト(人工知能分野の研究開発を行っており、その技術を活用したキャリアパス)

製薬会社の創業を中心とした開発部門(企業と共同研究を行い、企業ニーズに合った人材育成を行っている)

徳島大学大学院医科栄養学研究科 全国のがんプロで唯一のがん専門の管理栄養士養成コース

臨床腫瘍栄養学コース

コースの紹介

●概要

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアムでは、日々進歩するがん医療において、チーム医療の一翼を担い栄養面からがん治療を支援できる管理栄養士ならびにがん予防対策を担う管理栄養士の養成を目指し、第1期がんプロより全国で唯一のがん専門の管理栄養士の養成コースを設置してきました。現在、当該コースは、徳島大学大学院医科栄養学研究科の博士前期課程および博士後期課程において臨床腫瘍栄養学コースとして設置されており、日本病態栄養学会が認定するがん病態栄養専門管理栄養士の資格取得を目指すとともに、地域のがん医療を担う管理栄養士を輩出しています。

●特色

がん栄養学セミナーや臨床栄養オープンカレッジにおける最新のがん医療・がん栄養学に関する講義

全国のがんプロで唯一のがん専門管理栄養士の養成コースである。

全国がんプロオンライン教育プラットフォームによる充実したe-learningコンテンツの活用

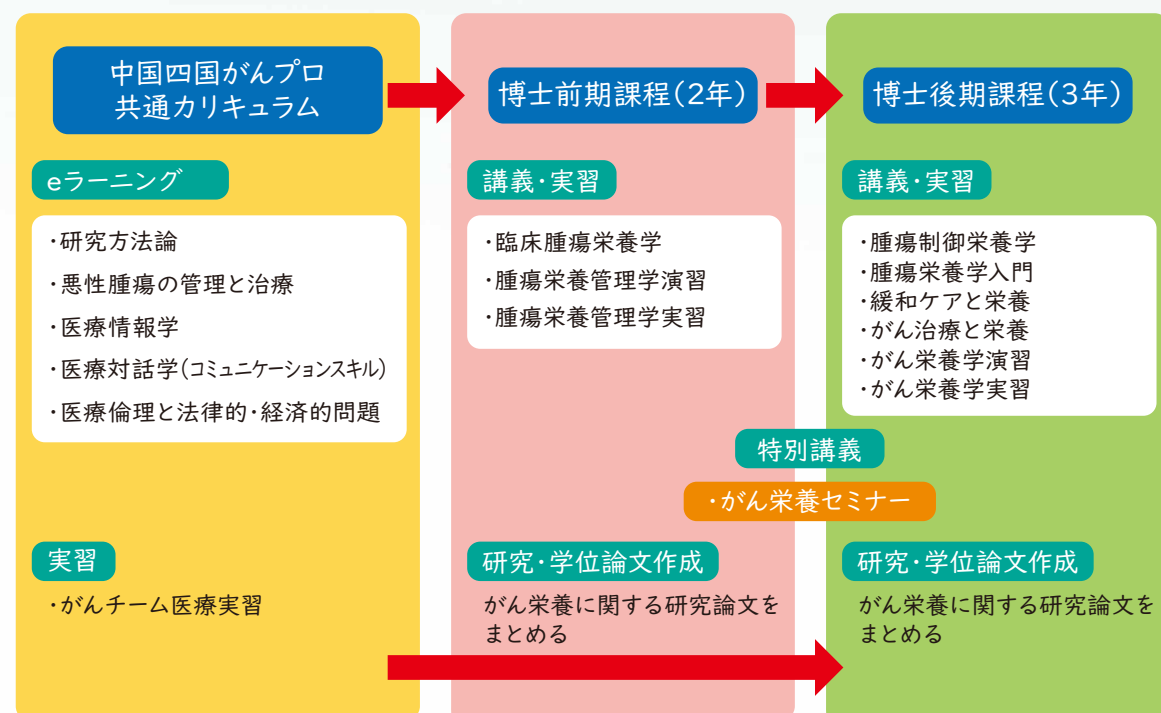
●実績

(～2025年3月修了)

- ・博士前期課程修了者
75名(第1期0人、第2期44人、第3期31人)
- ・博士後期課程修了者
27名(第1期5人、第2期11人、第3期11人)



●カリキュラム



●進路・キャリアパス

地域のがん診療において専門的な立場で指導できる人材や、がん予防のための食生活改善を推進する人材として活躍してもらうほか、管理栄養養成施設の教員として次世代の人材育成に取り組む

開催セミナー

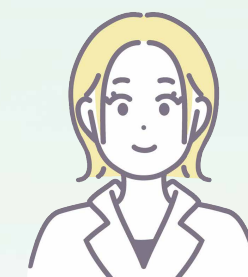
がん栄養セミナー

2025年度のがん栄養セミナーは、医薬基盤・健康・栄養研究所 栄養代謝研究室・室長の吉村英一先生に「がん予防を目指したプレジジョン栄養学」のタイトルで、県立広島大学 地域創生学部 健康栄養コース教授の栢下淳先生に「がん患者の嚥下障害に対する食事療法」でそれぞれご講演いただきました。



voice

在学生の声



徳島大学大学院医科栄養学研究科 博士前期課程2年
竹原 和可子

臨床腫瘍栄養学コースではがんの病態や栄養管理、患者様とのコミュニケーションのあり方、医療倫理、さらには臨床研究の手法に至るまで、幅広い内容をオンラインで全国の先生方から学んでいます。自分の興味や関心に合わせて多彩な授業から受ける授業を自由に選択できる点が魅力であると感じています。

また、ホスピス実習では、実際に施設を訪問し、医師の先生からホスピスの役割や患者様への対応について説明を受けた後、患者様と直接お話しする貴重な機会をいただきました。そこで特に印象に残ったのは、患者様にとって「食事」が日々の中で数少ない楽しみの一つであるということです。一般の病院では難しいような細やかな個別対応が行われており、病状や個々の希望に応じて「何を、どのように提供するか」が患者様のQOL(生活の質)に大きく関わることを実感しました。ただ栄養を補うだけでなく、「その人が望むものを、どのように実現するか」という視点が、管理栄養士にとって不可欠であると学びました。

さらに、チーム医療合同演習では、中四国地域の大学に所属する医師・看護師・診療放射線技師・管理栄養士などの多職種の方々とチームを組み、実際の症例に基づいた検討を行いました。症例には複数の問題が複雑に絡み合っており、患者様やご家族の意向を尊重しながら最適な治療方針や栄養管理を考えていく難しさを痛感しました。また、演習を通じて、医療現場では専門用語が多く飛び交い、疾患や治療に関する知識が不足していると感じる場面もありました。しかしその一方で、職種を越えて意見を出し合い、互いの知見を共有しながら最善の方向性を模索していく過程は非常に学びが多く、貴重な経験となりました。今後、医療現場で働くうえでも、このような多職種連携の重要性を常に意識していきたいと考えています。

加えて、私は現在、病院で非常勤の管理栄養士として週に1～2回勤務しており、入院患者様の栄養管理や、外来・入院における栄養指導に携わっています。講義や実習で得た知識を実際の業務で実践する中で、理論と現場のギャップを痛感することも多く、毎回の勤務が学びの連続です。そうした中で浮かび上がった課題や反省点を次の学習や実践に活かすことで、より実践的な視点を持った管理栄養士として、確実に成長できていると感じています。

高知県立大学

リカレント教育プログラム：
がんサバイバーシップを支える専門性の高い
看護師養成コース（インテンシブコース）

1. 概要

第4期の目的：がんサバイバーシップを支える専門性の高い看護師の養成

対 象：専門看護師、認定看護師、修了課程修了者

2. 2024年度の活動報告

1) コース紹介

テーマ：Extended(延長された生存) & Permanent(長期的に安定した生存) Stageにあるがんサバイバーへの支援

目 的：がんの初期治療終了後も残存する機能障害や生活障害のあるがんサバイバーに対する専門的な知識と技術を学び、がんサバイバー・家族のニーズや潜在化した課題、アンメットニーズに対応することのできる専門性の高い看護実践力を修得

日 時：2024年9月～12月の8日間、高知県立大学よりWeb配信（Zoom）にて実施

科目名	授業の概要
1.がんサバイバー 診断治療学 1単位15時間	Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーの生活を支えるために、初期治療後も残存する機能障害や生活障害について、医学的・解剖学的視点から理解することにより、患者のアセスメント能力を獲得することを目指す。また、残存する機能障害や生活障害に対する対応方法について理解を深め、看護実践について考察する。 〈達成目標〉 ① がん治療が身体に対して長期的に影響を及ぼす医学的な問題について説明できる ② がんの初期治療終了後も残存する障害と、その対応方法について説明できる ③ 二次性発がんについて説明できる
2.がんサバイバー 看護基盤論 1単位15時間	Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーの機能障害や生活障害についての知識を踏まえ、身体的・心理的・社会的な課題を理解するとともに、がん看護に活用できる概念や理論を理解し、がんサバイバーへの看護実践を検討する。 〈達成目標〉 ① がんサバイバーへの看護の基盤となる概念や理論、ならびにその活用方法について理解することができる ② 初期治療終了後も生活や人生に困難を抱えるがんサバイバーの身体的・心理的・社会的な課題を理解することができる
3.がんサバイバー 看護実践論 1単位15時間	Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーの機能障害や生活障害および病態の理解を踏まえ、がんサバイバーの生活の質の向上につながる看護実践を学修する。また、がんサバイバーを支える社会の様々な取り組みについて学修する。 〈達成目標〉 ① がんサバイバーの特徴を踏まえ、家族も含め包括的にアセスメントできる ② 身体的・心理的・社会的な特徴や課題を理解し、看護ケアを提案することができる ③ がんサバイバーに対する社会的な支援を理解し、質の高い看護を考案できる
4.がんサバイバー 看護展開論 1単位15時間	科目1～3の学習を踏まえて、高度な看護実践を展開できる能力を獲得し、Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーに対する看護援助を考える。 〈達成目標〉 ① 初期治療終了後も生活や人生に困難を抱えるがんサバイバーに対する看護援助を考案できる ② 初期治療終了後も生活や人生に困難を抱えるがんサバイバーに対する多職種協働による支援を考案できる ③ がんサバイバーと家族の生活の質の向上を目指した看護について説明できる

2) 受講者の概要

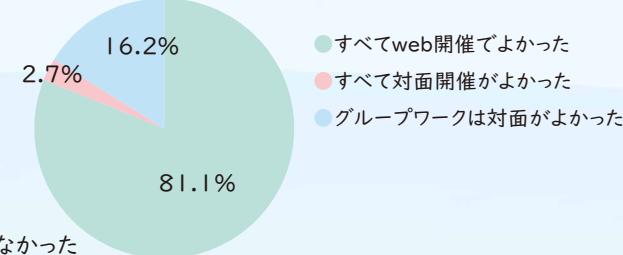
2024年度の受講者数：38名（本コース修了者32名）

内 訳	がん看護専門看護師 14名、家族支援専門看護師 1名、認定看護師 23名（緩和ケアCN 14名、がん化学療法看護CN 3名、がん放射線療法看護CN 2名、がん性疼痛看護CN 2名、乳がん看護CN 1名、がん薬物療法看護CN 1名）
都道府県	広島県11名、高知県5名、愛媛県4名、岡山県3名、山口県3名、香川県2名、島根県2名、兵庫県2名、東京都2名、鳥取県1名、大阪府1名、福岡県1名、岐阜県1名

3) 受講者のアンケートより(n=37)

●講義・演習について、今回すべてWeb（Zoom）開催でしたが、いかがでしたか

項 目	人数(%)
①すべてweb開催でよかった	30(81.1%)
②すべて対面開催がよかった	1 (2.7%)
③グループワークは対面がよかった	6 (16.2%)

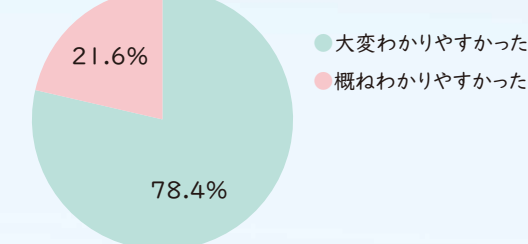


〈理由〉

- ・現地開催では移動の費用や時間もかかり参加できなかった
- ・webでも十分グループワークはできたため、すべてwebでも良いと思う

●教材(事例)や講義資料は分かりやすかったですか

項 目	人数(%)
①大変わかりやすかった	29(78.4%)
②概ねわかりやすかった	8(21.6%)
③あまりわかりやすくなかった	0(0%)
④わかりにくかった	0(0%)

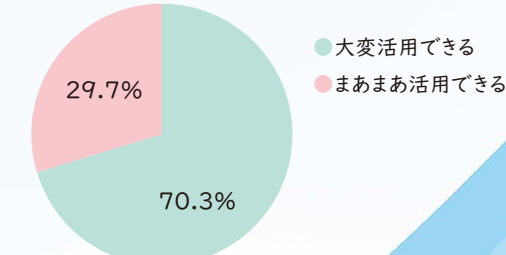


〈理由〉

- ・後で配布資料を見返すことができてよかった
- ・各講師の方の思いが詰まった大変読みやすい貴重な資料だった

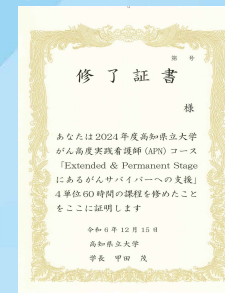
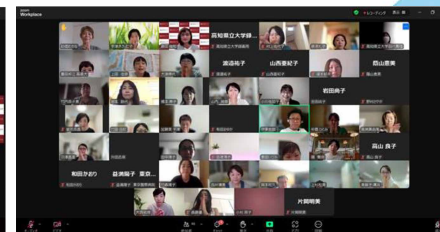
●今回のコースの内容は、今後、がんサバイバーへの専門性の高い看護実践に活用できますか

項 目	人数(%)
①大変活用できる	26(70.3%)
②まあまあ活用できる	11(29.7%)
③あまり活用できない	0(0%)
④全く活用できない	0(0%)



〈理由〉

- ・今後もサバイバーの方は増えていくと思われるため、患者の不安や困りごとを理解するために活用したい



3. 2025年度の取り組み

テーマ：Final Stageにあるがんサバイバーへの支援

目 的：身体機能は低下しても自分の価値観や信念を踏まえた生き方を選択して、最期までその人らしくがんとともに生きるがんサバイバー・家族のニーズや潜在化した課題、アンメットニーズに対応することのできる専門性の高い看護実践力を修得する

第17回 チーム医療合同演習

テーマ：長く治療できる時代のがん治療

日程：令和7年8月22日（金）、23日（土）

会場：岡山大学鹿田キャンパス

参加者：66名（学生：33名、教員：26名、事務：7名）

岡山大学鹿田キャンパスにおいて、「長く治療できる時代のがん医療」をテーマに、第17回チーム医療合同演習が開催されました。本演習は第1期がんプロから続く特色ある取り組みであり、中四国の連携大学からがんプロ学生と教員が一堂に会し、特別講演とワークショップを通じて学びを深めるものです。

1日目：特別講演

1日目には、公益財団法人橋本財団理事の松岡順治先生（元全国がんプロ協議会副会長）をお迎えし、「がんと共に生きる時代の緩和・支持療法」と題した特別講演が行われました。先生ご自身の経験に基づいたお話は、医療における“最善とは何か”を問い直す内容で、参加者一人ひとりに深い気づきを与える貴重な機会となりました。



2日目：ワークショップ

2日目は、2つのワークショップを実施しました。

・ワークショップ1

横行結腸がんの症例を題材に、「薬物療法開始時点」と「再診後」という2つの段階を設定し、KJ法を用いて討議しました。治療方針の検討や情報提供の方法を話し合う中で、SDM (Shared Decision Making) の重要性や、患者さんの価値観・治療目標を丁寧に引き出す必要性について理解を深めました。

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
Mid-West Japan Cancer Professional Education Consortium

第17回 チーム医療合同演習

2025年 **8.22** Fri ~ **8.23** Sat
岡山大学鹿田キャンパス

テーマ：長く治療できる時代のがん医療

1日目 【臨床講義棟2階 第2講義室】

18:00 ~ 18:25 受付
18:25 ~ 18:30 開会挨拶
18:30 ~ 19:30 特別講演
講師：公益財団法人橋本財団理事 松岡順治先生
演題：「がんと共に生きる時代の緩和・支持療法」

2日目 【基礎医学講義棟1階 多目的講義室】

8:30 ~ 8:55 受付
8:55 ~ 9:00 開会挨拶
9:00 ~ 12:20 ワークショップ1・II
12:20 ~ 12:25 まどめ・出席証明書授与
12:25 ~ 12:30 開会挨拶

中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム
<https://www.chushiganpro.ccsv.okayama-u.ac.jp/>

【担当】
香川大学医学部学務課教務係 がんプロ担当
TEL: 087-891-5676
E-mail: ganpro-m@kagawa-u.ac.jp

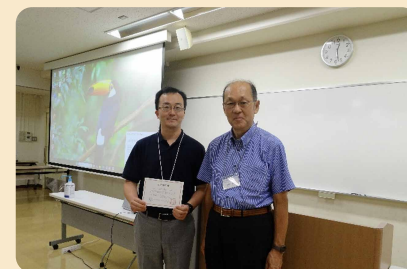


・ワークショップ2

「バッドニュースを伝える～積極的抗がん治療の終了を伝える～」をテーマに患者さんが亡くなられた後のカンファレンスを想定し、医療チームでの振り返りを行いました。「倫理の四分割表」を活用し、臨床倫理の4原則に基づくジレンマを整理しながら、より良い伝え方やSDMの実践について検討しました。多職種チームとして複雑な倫理的課題にどう向き合うべきかを深く議論する場となりました。

いずれのグループでも活発な議論が交わされ、ファシリテーターの先導のもと、参加者全員が熱心に取り組む姿が印象的でした。学生からは、「実際の症例を通じて具体的な対応方法を学べた」「医療の方向性の一つではないことが分かった」「全人的な医療のためには多角的な視点が必要だと実感した」「職種によって倫理の捉え方が異なることに気づいた」といった感想が寄せられました。

今回の演習は、がん医療における多職種連携の重要性を再確認するとともに、複雑で多面的な課題にどう向き合うかを考える、実り多い学びの場となりました。



活動報告

山口 第140回 山口大学病院がんセミナー

日 時:令和6年5月15日(水) 17:30～18:30 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:20名(教員:1名、看護師:4名、薬剤師:6名、臨床心理士:1名、管理栄養士:2名、その他:6名)
「**当院におけるがん薬剤師外来と地域の薬局との連携**」 山口大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤主任 坂井 康仁 先生

山口 第31回 宇部・小野田圏域緩和ケア事例検討会

テーマ:転移により体動困難であったAYA世代の舌がん患者が在宅療養へ移行した事例
日 時:令和6年6月18日(火) 17:30～18:30 場 所:山口大学医学部霜仁会館3階多目的室
参加者:68名(教員:4名、看護師:49名、PT:1名、MSW:4名、ケアマネジャー:5名、その他:5名)
訪問看護ステーション 私の家 管理者看護師 伯野 秀太郎 先生
山口大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 助教 堀 健志 先生
山口大学医学部附属病院 B棟6階 看護師 今西 優花 先生

鳥取 市民公開講座「今、知っておきたいがん予防」

日 時:令和6年7月6日(土) 13:00～15:00 場 所:国際ファミリープラザファミリーホール
参加者:136名(一般市民:136名)
「**子宮頸がんを予防するために～あなたに知って頂きたいこと～**」 鳥取大学医学部附属病院 婦人科腫瘍科長・女性診療科 講師 佐藤 慎也 先生
「**胃がんと大腸がんを防ぐ2つの方法**」 鳥取大学医学部附属病院 消化器内科 准教授 八島 一夫 先生

広島 実践的放射線治療人材育成セミナー

日 時:令和6年7月14日(日) 8:30～12:20 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:298名
「**Pythonの重要性**」 広島がん高精度放射線治療センター 医学物理士長 小澤 修一
「**Non-Clinical EclipseにおけるPythonの利用:The power of Python into the Varian API ecosystem**」 バリアンメディカルシステムズ社 内田 幸宏 氏
「**Pythonの基礎とChatGPTを使用したプログラミング**」 広島がん高精度放射線治療センター 医学物理士 中尾 稔
「**DICOM RT Planの読み書き**」 広島がん高精度放射線治療センター 診療放射線技師 松浦 貴明
「**リニアックログデータの可視化**」 広島がん高精度放射線治療センター 診療放射線技師 早田 将博
「**放射線とゲノム**」 東近江総合医療センター 診療放射線技師 寺井 篤

山口 第141回 山口大学病院がんセミナー

日 時:令和6年7月31日(水) 17:30～18:15 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:29名(教員:3名、看護師:10名、薬剤師:6名、臨床心理士:1名、管理栄養士:2名、その他:7名)
「**外来化学療法室看護師の役割とチーム医療**」 山口大学医学部附属病院 看護部 沖村 美香 先生

広島 第12回 広島神戸医学物理研究交流会

テーマ:最新の医学物理研究について学び、自施設での高精度放射線治療業務における課題解決となるヒントを見出し、今後の業務に役立てること
日 時:令和6年8月9日(金) 19:00～20:30 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:24名(医師:4名、物理士:20名)
「**CNN+Transformer/ハイブリッド画像生成モデルの開発および病変セグメンテーションによる生成画像評価**」 広島大学 放射線腫瘍学 医学物理士養成コース 廣瀬 幸太
「**臨床を見据えた膵臓がん同所性移植モデルの利用の有用性**」 神戸大学 清水 康之
「**神経膠芽腫に対する解釈可能なラジオミクス解析**」 広島大学 放射線腫瘍学 医学物理士養成コース 角岡 柚花
「**肺癌SBRTに対する治療計画の質の最適化に関する研究**」 神戸大学 辰野 佑哉
「**AI共同研究の進捗報告**」 広島大学大学院 医系科学研究科 放射線腫瘍学 助授 河原 大輔
「**技術支援活動進捗報告**」 HIPRAC 医学物理士長／広島大学大学院 医系科学研究科 放射線腫瘍学 特任准教授 小澤 修一

鳥取 市民公開講座「やっぱり家がいい」

テーマ:人生最期の迎え方について一緒に考えてみませんか
日 時:令和6年8月10日(土) 13:00～15:00 場 所:米子市文化ホール メインホール
参加者:452名(一般市民:452名)
「**いのちを支える**」 野の花診療所 院長 徳永 進 先生
「**在宅ホスピスという選択肢**」 野の花診療所 院長 徳永 進 先生 医療法人養和会 在宅支援部長 米田 桂子 先生
まつなみ医院 院長 松波 馨士 先生 有限会社アド調剤薬局 代表取締役 大谷 誠司 先生
ぱぷりか訪問看護ステーション 所長 浴田 貴子 先生

鳥取 市民公開講座「誰でも肝臓がん・肝硬変になるかもしれないって本当？」

日 時:令和6年8月24日(土) 13:00～15:00 場 所:米子コンベンションセンター国際会議室
参加者:168名(一般市民:168名)
「**糖尿病と肝臓の深い関わり**」 鳥取大学医学部附属病院 内分泌代謝内科 診療准教授 大倉 毅 先生
「**肝硬変・肝臓がんは予防と早期発見が肝心**」 鳥取大学医学部附属病院 がんセンター 助教 星野 由樹 先生
「**手術で治せる肝臓がんとは**」 鳥取大学医学部附属病院 消化器外科 講師 徳安 成郎 先生

愛媛 がんゲノムセミナー in 松山

日 時:令和6年9月7日(土) 13:30～17:50 場 所:大和屋本店コンベンションホール
参加者:41名(医師:23名、薬剤師:2名、臨床検査技師:3名、看護師:6名、遺伝カウンセラー:1名、事務:6名)
症例報告:
1)「**CGP検査を施行した治療抵抗性子宮頸がんの一例**」 愛媛大学 医学部附属病院 腫瘍センター 特任講師 長谷部 晋士 先生
2)「**CDKN 2 A lossに対するPalbociclib投与例の検討**」 滋賀県立総合病院 放射線治療科 副院長兼放射線治療科 科長 山内 智香子 先生
3)「**CGP検査をきっかけに原発巣が判明した原発不明癌の一例**」 京都大学 医学部附属病院 腫瘍内科 助教 吉岡 正博 先生
ラウンドテーブルチャットセッション:
テーマ①「**がんゲノム医療における職種ごとの役割とチームビルディング**」～チーム医療における業務分担の工夫～
テーマ②「**エキスパートパネル自立化の課題とその克服**」～何が足りない?どうすればいい?～
テーマ③「**職種ごとの意見交換会:悩みや疑問を共有し解決策を探ろう!**」

高知県立 がん高度実践看護師コース(1日目/8日間コース)

テーマ:Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時:令和6年9月7日(土) 12:30～17:20 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:42名(看護職:37名、大学院生:1名、教員:4名)
「**治療終了後も長期的に残存する生活障害Ⅰ:食道がんに焦点を当てて**」 大阪大学大学院医学系研究科外科学講座消化器外科学 助教 山下 公太郎 先生
「**治療終了後も長期的に残存する生活障害Ⅱ:大腸がんに焦点を当てて**」 前 四国がんセンター 消化器外科 小林 成行 先生

岡山 第1回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和6年9月7日(土) 13:00～16:30 場 所:岡山大学医学部保健学科棟2F 204室
参加者:11名(放射線技師:8名、学生:3名)
「**放射線計測学1**」「**放射線計測学2**」「**放射線治療線量計算1**」
大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 医療画像技術科学分野 生体物理工学講座 西尾 禎治 先生

岡山 第2回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和6年9月7日(土) 16:30～17:30 場 所:岡山大学医学部保健学科棟2F 204室
参加者:11名(放射線技師:7名、学生:3名、その他:1名)
「**陽子線を用いた放射線治療と研究について**」 大阪陽子線クリニック 医学物理士 富永 裕樹 先生

徳島 第31回 日本がん予防学会総会シンポジウム3 特別セミナー(がんプロ共催セッション)

テーマ:HPVによる発がんワクチンによるがん予防
日 時:令和6年9月7日(土) 9:00～10:15 場 所:ハイブリッド開催 徳島県医師会館(徳島県徳島市幸町3丁目61)
参加者:81名
「**本邦における子宮頸がんとHPVワクチンの実情**」 大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学 講師 上田 豊 先生
「**HPVワクチンの有効性と安全性の評価に関する疫学研究**」 佐賀大学医学部社会医学講座 予防医学分野 准教授 原 めぐみ 先生
「**HPV関連中咽頭癌について**」 横浜市立大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授 佐野 大佑 先生
「**運動腫瘍学とは何か? ～未来を拓くExercise oncology～**」 公益財団法人がん研究会 有明病院 乳腺内科 部長 高野 利実 先生

広島 第24回 広島がん薬物療法セミナー

テーマ:多職種連携と病診薬連携
日 時:令和6年9月7日(土) 14:00～16:00 場 所:たんばぼ保育園カンファレンスルーム
参加者:45名(薬剤師:44名、その他:1名)
「**多職種連携の必要性について考える～薬剤師の視点から～**」 広島大学 薬剤部 板村 亮 先生
「**外来がん化学療法における患者支援のために今、実践すべき病診薬連携のあり方**」 九州大学病院 薬剤部 南 晴奈 先生
「**働き方改革とMDTの意義 みんなが幸せになる乳腺診療を目指して**」 広島市立北部医療センター安佐市民病院 乳腺外科 主任部長／がんゲノム診療科 部長 恵美 純子 先生

岡山 第3回 岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時:令和6年9月8日(日) 9:00～15:00 場 所:岡山大学医学部保健学科棟2F 204室
参加者:7名(放射線技師:4名、学生:3名)
「放射線治療線量計算2」「陽子線治療1」「陽子線治療2」
大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 医療画像技術科学分野 生体物理工学講座 西尾 禎治 先生

島根 がんに関する市民公開講座「いっしょに考えましょう がん医療」

テーマ:がんゲノム医療
日 時:令和6年9月8日(日) 13:00～16:00 場 所:ハイブリッド開催(ビッグハート出雲)
参加者:75名
「がんゲノム医療の現状と課題」 島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター 医師 山本 寛斉 先生
「遺伝性乳がん卵巣がんを知ろう!～ゲノムから読み解く未来 家族とともに考え・守る～」 島根県立中央病院 乳腺科 医師 橋本 幸直 先生
「がんと診断されたあなたに知ってほしいこと」 島根大学医学部附属病院 がん患者・家族サポートセンター 相談員 今岡 佐織 先生
島根県立中央病院 がん相談支援センター 相談員 大西 美佑紀 先生

高知県立 がん高度実践看護師コース(2日目/8日間コース)

テーマ:Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時:令和6年9月8日(日) 9:00～16:10 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:42名(看護職:37名、大学院生:1名、教員:4名)
「治療終了後も長期的に残存する生活障害Ⅲ:子宮がんに焦点を当てて」 がん研究会有明病院 健診センター 宇津木 久仁子 先生
「治療終了後も長期的に残存する生活障害Ⅳ:乳がんに焦点を当てて」 がん研究会有明病院 乳腺センター 片岡 明美 先生
「二次性がんの疫学とがんの予防」 高知大学 医学部 佐竹 悠良 先生
「がんサバイバーに長期的な影響を及ぼす薬剤の基礎知識」 高知大学医学部附属病院 薬剤部 常風 興平 先生

山口 第12回 市民公開講座

テーマ:大腸がんと乳がん
日 時:令和6年9月8日(日) 13:00～15:00 場 所:KDDI維新ホール メインホール
参加者:141名(一般市民:141名)
「大腸がん検診のすすめと様々な内視鏡治療」 山口大学医学部附属病院 第一内科 浜辺 功一 先生
「大腸がんに挑む:術前補助化学療法と手術の連携」 山口大学大学院 医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 友近 忍 先生
「がん治療における薬剤師の役割」 山口大学医学部附属病院 薬剤部 岡野 智史 先生
「薬物治療中の日々の過ごし方」 山口大学医学部附属病院 看護部 沖村 美香 先生
「正しく知ろう 乳がんのこと・検診のこと」 周山医院／山口大学大学院 医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 周山 理紗 先生
「あなたに合った乳がん治療を見つけよう!～最新治療と個別化医療の最前線～」 山口大学大学院 医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 前田 訓子 先生

鳥取 がん高度実践看護師WG in Tottori

テーマ:がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケアの質向上を推進する看護師養成
日 時:令和6年9月10日(火) 17:30～19:00 場 所:WEB開催
参加者:54名(教員:19名、看護師:21名、学生:13名、理学療法士:1名)
「困難な状況にあるがん患者とその家族をケアする看護師への支援」 保坂サイコオンコロジー・クリニック 院長 保坂 隆 先生

広島 広島大学病院 在宅緩和ケア事業研修会

テーマ:がん患者の就労を通して、患者の生きがいや社会とのつながりを考える
日 時:令和6年9月13日(金) 18:00～19:30 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:55名(教員:4名、歯科医師:2名、看護師:35名、薬剤師:3名、その他:11名)
「がん患者の就労を通して、患者の生きがいや社会とのつながりを考える」
国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 サポートイケアセンター／がん相談支援センター 坂本 はと恵 先生

高知県立 がん看護学領域特別講義

日 時:令和6年9月15日(日) 10:00～12:00 場 所:高知県立大学池キャンパス看護学部棟C310
参加者:13名(大学院生:4名、大学院修了生:8名、教員1名)
「がん看護専門看護師の実践と役割開発」 独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院 がん看護専門看護師 近藤 恵子 氏

山口 第142回 山口大学病院がんセミナー

日 時:令和6年9月18日(水) 17:30～18:15 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:24名(医師:2名、看護師:6名、NSW:1名、薬剤師:5名、臨床心理士:1名、管理栄養士:1名、大学教員:1名、その他:7名)
「がん患者さんが活用できる制度・サービスについて」 山口大学医学部医療支援課 患者サポート係長 高砂 真明 先生

高知 第5回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース（インテンシブコース）講演会

日 時:令和6年9月19日(木) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:41名(医師:18名、看護師:5名、薬剤師:1名、放射線技師:13名、公認心理士:1名、学部学生:2名、看護職:1名)
「乳がん診療における放射線治療の役割」 名古屋大学医学部 放射線医学教室 准教授 川村 麻里子 先生

徳島 がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima 2024年度がん看護インテンシブコースⅡ
「がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケアの質向上を推進する看護師養成」
OCNS事例検討セミナー

日 時:令和6年9月20日(金) 19:45～22:00 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:32名(看護師:32名)
四国がんセンター がん看護専門看護師 菊内 由貴 先生



広島 広島大学病院がん医療従事者研修会

テーマ:医療者がつくる新しいがん治療～医療従事者が知っておくべき「がん治療開発」の取り組み:医師主導治験の運用と実際～
日 時:令和6年9月20日(金) 18:00～19:30 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:28名(医師:8名、看護師:5名、薬剤師:6名、その他:9名)
「がん臨床研究支援～スタディーマネジメントを中心に～」
広島大学病院 広島臨床研究開発支援センター 臨床研究・計画実施支援部門 研究調整実務管理室 室長 福谷 美紀 先生
「遺伝子異常に基づく医師主導治験の経験」 北海道大学病院 腫瘍センター 助教 川本 泰之 先生

愛媛 第2回 四国連携Sarcoma Conference

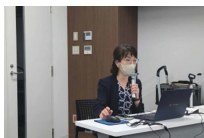
日 時:令和6年9月25日(水) 19:00～20:30 場 所:ハイブリッド開催(エーザイ株式会社松山オフィス(菅井ニッセイビル6F))
参加者:31名(医師:31名)
「中国・四国地区における肉腫治療の現状と患者予後の解析」 愛媛大学医学部附属病院 腫瘍センター センター長 薬師神 芳洋 先生
「地方大学医療圏におけるサルコーマカンファレンスと後腹膜腫瘍」 徳島大学大学院 整形外科 特任准教授 西庄 俊彦 先生
「後腹膜肉腫に対する診療科横断的アプローチ名大病院希少がんセンターでの取り組み」
名古屋大学大学院医学系研究科 外科周術期管理学 特任教授 横山 幸浩 先生

愛媛 第10回 CAYA世代対応ネットワーク・妊孕性ネットワークセミナー

日 時:令和6年9月26日(木) 19:00～20:40 場 所:ハイブリッド開催 リジェール松山8階 瑞穂
参加者:44名(医師:34名、看護師:3名、薬剤師:1名、MSW:3名、臨床心理士:1名、胚培養士:1名、事務:1名)
「乳癌術後、ホルモン治療と妊娠の選択に悩みながら妊娠・出産に至ったAYA世代の一例」 愛媛大学医学部附属病院 乳腺センター 青野 真由子 先生
「15歳時に骨髄移植前に凍結した精子で顕微授精を行い妊娠した1例」 愛媛大学大学院 医学系研究科 産科婦人科学講座 矢野 晶子 先生
「当院で実施した小児～思春期がん患者に対する復学支援について」 愛媛県立中央病院 部長 永井 功造 先生
「当院でのAYA世代支援チームの取り組み」 国立病院機構四国がんセンター 乳腺科 医長 高橋 三奈 先生

香川 第31回 緩和医療に関する集中セミナー in 香川

日 時:令和6年9月27日(金) 18:00～19:30 場 所:香川大学医学部附属病院マルチスペース(調剤薬局2F)及びオンライン配信
参加者:63名(医師:6名、看護師:32名、薬剤師:5名、管理栄養士:3名、MSW:2名、学生:2名、教員:2名、公認心理師:2名、臨床心理士:1名、ドナー・コーディネーター:1名、事務:7名)
「診断時からのがん緩和ケア ～災害にも対応できる地域連携を考える～」
香川大学医学部附属病院 緩和ケア科 副科長 がんセンター 助教 村上 あきつ 先生
「患者の「生きる」を支え、穏やかな「看取り」のためにできること ～在宅医療と救急医療の二足の草鞋を履く立場から～」
医療法人 社団悠翔会 悠翔会 在宅クリニック品川 藤沢市民病院救命救急センター 日本医科大学総合診療科 非常勤講師 井上 淑恵 先生



島根 第2回 高齢者がん診療向上のための国際セミナー

テーマ: 老年腫瘍学に今必要なエビデンスは何か、実臨床で高齢者機能評価を活かすには
日 時: 令和6年9月28日(土) 10:00～16:00 場 所: ハイブリッド開催 東京建物日本橋ビル2階3階 コングレスクエア日本橋
参加者: 152名 (WEB: 115名、現地: 35名、ビデオ参加: 2名) あぞ

「がん診療における老年科医の役割」 名古屋大学大学院 医学系研究科 地域在宅医療学 老年科学 教授 梅垣 宏行 先生
「老年腫瘍学の最新トピックス、今後求められるエビデンスなど」 Department Of Medicine, Hematology/Oncology, University Of Rochester, USA Prof. Supriya Mohile
「AMED 津端班の進捗と今後の展望」 島根大学医学部附属病院 呼吸器・化学療法内科 診療教授 津端 由佳里 先生
「老年腫瘍学の先進国における高齢者がん医療の実際」 Department Of Medical Oncology, Institute Curie, France Prof. Etienne Brain
「国内における各施設での高齢者がん医療への取り組み」
 (1) MAPLE試験とGAの実装について 国立がん研究センター研究所 松岡 歩 先生
 (2) 東京医療センターでの取り組みについて 国立病院機構東京医療センター 臨床腫瘍科 科長 須河 恭敬 先生
「実臨床における高齢がん患者の治療の進め方について～必要なエビデンスとGAの実装方法を探る～」
国立がん研究センター研究所 松岡 歩 先生
国立病院機構東京医療センター 臨床腫瘍科 科長 須河 恭敬 先生
岡山大学学術研究院医歯薬学域 高齢者双方医療講座 准教授 藤井 昌学 先生

愛媛 愛媛大学医学部附属病院緩和ケアセンター講演会

日 時: 令和6年9月30日(月) 17:30～19:00 場 所: 愛媛大学医学部総合教育棟2階 第2ゼミナール室
参加者: 9名 (医師: 3名、薬剤師: 1名、看護師: 1名、看護学科教員: 2名、事務: 2名)
「緩和ケアにおけるコミュニケーションー治療・ケアの目標の話し合い『Serious Illness Care Programを中心にー』」
筑波大学医学医療系 教授 木澤 義之 先生

島根 2024年度 島根大学がん医療従事者研修

テーマ: 学ぶと興味深い、がんゲノム医療
日 時: 令和6年10月4日(金) 17:45～19:00 場 所: ハイブリッド開催 島根大学医学部附属病院 ゼブラ棟2階 だんだん
参加者: 47名 (医師: 13名、看護師: 45名、薬剤師: 2名、臨床検査技師: 1名、がん相談員: 1名、医師クラーク: 2名、医療情報技師: 1名、教員: 1名、学生: 2名、医療事務等: 6名)
「ゲノム医療とゲノム研究におけるゲノム医療総合推進センターの推し活」 岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター 准教授 富田 秀太 先生
「実は実践している!がんゲノム医療の看護」 岡山大学病院 看護部 副看護師長/がん看護専門看護師 蓮岡 佳代子 先生

高知県立 がん高度実践看護師コース(3日目/8日間コース)

テーマ: Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時: 令和6年10月5日(土) 13:00～17:50 場 所: オンライン開催 (Zoom)
参加者: 41名 (看護職: 36名、大学院生: 1名、教員: 4名)
「治療終了後も長期的に残存する障害をもつがんサバイバーへの看護実践に有用な概念や理論と活用Ⅰ: セルフアドボカシーと看護ケア」
北里大学病院 がん看護専門看護師 千崎 美登子 先生
「治療終了後も長期的に残存する障害をもつがんサバイバーへの看護実践に有用な概念や理論と活用Ⅰ: ヘルスリテラシーと看護ケア」
聖路加国際大学 PCC 開発・地域連携室 がん看護専門看護師 中村 めぐみ 先生
「治療終了後も長期的に残存する障害をもつがんサバイバーへの看護実践に有用な概念や理論と活用Ⅰ: ピアサポート・セルフヘルプグループと看護ケア」
ファミリー・ホスピス株式会社 がん看護専門看護師 梅田 恵 先生

高知県立 がん高度実践看護師コース(4日目/8日間コース)

テーマ: Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時: 令和6年10月6日(日) 9:00～16:10 場 所: オンライン開催 (Zoom)
参加者: 42名 (看護職: 37名、大学院生: 1名、教員: 4名)
「治療終了後も長期的に残存する障害をもつがんサバイバーへの看護実践に有用な概念や理論と活用Ⅱ: 家族理論(発達、役割)の理解とがん看護実践への活用」 高知県立大学 看護学部 教授 長戸 和子 先生
「がん治療によるがんサバイバーへの長期的な影響ー心理的・社会的な課題と支援ーがんサバイバーと家族の再発に対する不安や抑うつなど」
北里大学病院 がん看護専門看護師 児玉 美由紀 先生
「がん治療によるがんサバイバーへの長期的な影響ー心理的・社会的な課題と支援ーがんサバイバーのセクシャリティや外見の変化など」
国立がん研究センター中央病院 患者サポートセンター がん看護専門看護師 稲村 直子 先生
「がん治療によるがんサバイバーへの長期的な影響ー心理的・社会的な課題と支援ーがんサバイバーの就学・就労に関する制度や施策」
聖路加国際病院相談支援センター AYA サバイバーシップセンター 橋本 久美子 先生

愛媛 中国・四国臨床腫瘍研究会

日 時: 令和6年10月11日(金) 18:30～20:30 場 所: オンライン開催 (Microsoft teams)
参加者: 13名 (医師他: 8名 (詳細不明)、四国がんセンターサテライト会場: 5名)
「PD-L1陰性例における抗CTLA-4抗体の必要性」
久留米大学医学部 内科学講座 呼吸器・神経・膠原病内科部門(第一内科) 准教授 東 公一 先生
「がん免疫療法のトランスレーショナルリサーチ」
岡山大学学術研究院医歯薬学域 腫瘍微小環境学分野 教授/岡山大学病院 呼吸器・アレルギー内科 教授 富樫 庸介 先生

高知 第6回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース(インテンシブコース)講演会

日 時: 令和6年10月22日(火) 18:00～19:00 場 所: オンライン開催 (Zoom)
参加者: 47名 (医師: 23名、看護師: 7名、放射線技師: 15名、その他: 2名)
「緩和照射の使い方」 済生会熊本病院 総合腫瘍科 齋藤 哲雄 先生

山口 がん高度実践看護師WG講演会 in Yamaguchi

テーマ: がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケア向上を推進する看護師養成
日 時: 令和6年10月23日(水) 17:00～18:30 場 所: ハイブリッド開催 山口大学医学部霜仁会館3階 多目的室
参加者: 42名 (医師: 2名、看護師: 21名、薬剤師: 1名、理学療法士: 2名、大学教員: 10名、大学院生: 4名、看護補佐員: 1名、その他: 1名)
「AYA世代がん患者の看護について」 福岡大学医学部看護学科 発達看護分野 小児看護学 松本 祐佳里 先生

松山 がんプロ第14回 公開講座

テーマ: がん研究 ～基礎と臨床～
日 時: 令和6年10月26日(土) 14:30～16:35 場 所: オンライン開催 (Zoom)
参加者: 64名 (薬剤師: 64名)
「消化器がん薬物療法に関する基礎・臨床研究～当科での取り組みを中心に～」 岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器・肝臓内科学 河野 吉泰 先生
「肺がんの分子生物学と分子標的薬の最前線」 富山大学薬学部 がん細胞生物学研究室 櫻井 宏明 先生
「セルロースナノファイバー (CNF) の機能性医薬品添加剤としての適用」 松山大学大学院医療薬学研究科 中村 承平 先生

岡山 第62回 日本癌治療学会学術集会 市民公開講座

テーマ: 最新のからだに優しい癌治療「がんを早く見つけて優しく治す方法」
日 時: 令和6年11月2日(土) 13:00～16:00 場 所: 山陽新聞社本社ビル さん太ホール
参加者: 116名
「遺伝とがんの新時代」 岡山大学病院 消化管外科 助教 重安 邦俊 先生
「内視鏡AI(人工知能)は我が国でどこまで臨床応用されているのか」 岡山大学学術研究院医歯薬学域 実践地域内視鏡学講座 助教 濱田 健太 先生
岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器外科学分野 講師 黒田 新士 先生
「からだに優しいがんの手術」 岡山大学学術研究院医歯薬学域 陽子線治療学講座 講師 吉尾 浩太郎 先生
「自分らしいガン治療の選択をするために ～放射線治療を理解しよう～」
岡山大学学術研究院医歯薬学域 陽子線治療学講座 講師 吉尾 浩太郎 先生
「人生100年時代、自分らしく生きるとは」 麻木 久仁子 さん

高知県立 がん高度実践看護師コース(5日目/8日間コース)

テーマ: Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時: 令和6年11月2日(土) 13:00～17:50 場 所: オンライン開催 (Zoom)
参加者: 46名 (看護職: 37名、大学院生: 1名、教員: 8名)
「治療終了後も長期的に残存する生活障害をもつがんサバイバーの全人的アセスメントと看護ケア: 食道がんサバイバーに焦点をあてて」
静岡県立静岡がんセンター がん看護専門看護師 河村 奈緒 先生
「治療終了後も長期的に残存する生活障害をもつがんサバイバーの全人的アセスメントと看護ケア: 子宮がんサバイバーに焦点を当てて」
国立がん研究センター東病院 がん看護専門看護師 千葉 育子 先生
「治療終了後も長期的に残存する生活障害をもつがんサバイバーの全人的アセスメントと看護ケア: 乳がんサバイバーに焦点を当てて」
地域医療機能推進機構 横浜中央病院 がん看護専門看護師 高山 裕子 先生

高知県立 がん高度実践看護師コース(6日目/8日間コース)

テーマ: Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時: 令和6年11月3日(日) 9:00～16:10 場 所: オンライン開催 (Zoom)
参加者: 42名 (看護職: 37名、大学院生: 1名、教員: 4名)
「多職種協働によるがんサバイバーシップケア: がんリハビリテーション」
静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション室 理学療法士 上原 立資 先生
「多職種協働によるがんサバイバーシップケア: がん相談支援」
国立がん研究センター東病院 サポートイブケアセンター MSW 坂本 はと恵 先生
「多職種協働によるがんサバイバーシップケア: がんサバイバーの食事・栄養管理」
四国がんセンター 栄養管理室 管理栄養士 岡崎 ちか 先生
「治療終了後も長期的に残存する障害をもつがんサバイバーの家族ケア」
北里大学病院 トータルサポートセンター 家族支援専門看護師 高見 紀子 先生



静岡がんセンター 上原立資先生

広島 2024年度 広島大学病院緩和ケアフォローアップ研修

テーマ：がん診療に携わる医師等の緩和ケアに関する技術・知識の向上を目的とした講演及びグループワーク
日 時：令和6年11月10日（日） 9：00～15：00 場 所：広島大学臨床管理棟3階1・2会議室
参加者：18名（医師：5名、看護師：12名、その他：1名）

■オリエンテーション・挨拶	■グループワーク 苦痛緩和のための鎮静／死が近づいたとき
■講義 アドバンス・ケア・プランニング	■ふりかえり・まとめ
■アイスブレイキング	

講師／ファシリテーター

廿日市記念病院 緩和ケア病棟施設長 小原 弘之	広島大学病院 薬剤部 薬剤師 大東 敏和
広島赤十字・原爆病院 精神科 部長 小早川 誠	広島市立広島市民病院 看護部 看護師 井上 智恵
コールメディカルクリニック広島 医師 上杉 文彦	広島大学病院 看護部 看護師 槇埜 良江
広島大学病院 精神科 診療准教授 倉田 明子	

高知 第7回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース（インテンシブコース）講演会

日 時：令和6年11月13日（水） 18：00～19：00 場 所：オンライン開催（Zoom）
参加者：46名（医師：23名、看護師：7名、放射線技師：14名、その他：2名）

「原発性脳腫瘍・転移性脳腫瘍に対する放射線治療」 京都大学医学部附属病院 放射線治療科 宇藤 恵 先生

岡山 第4回 岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時：令和6年11月13日（水） 18：00～19：15 場 所：オンライン開催（Zoom）
参加者：4名（放射線技師：1名、学生：3名）

「放射線治療における事故事例と安全管理体制について」 岡山大学学術研究院 ヘルスシステム統合科学学域 茂田 将皇 先生

山口 第143回 山口大学病院がんセミナー

日 時：令和6年11月20日（水） 17：30～18：15 場 所：オンライン開催（Zoom）
参加者：32名（医師：1名、看護師：5名、薬剤師：4名、臨床心理士：1名、管理栄養士：15名、その他：6名）

「診療報酬改定に伴う栄養治療部の取り組み」 山口大学医学部附属病院 栄養治療部 堀尾 佳子 先生

岡山 第5回 岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時：令和6年11月27日（水） 18：00～19：15 場 所：オンライン開催（Zoom）
参加者：9名（放射線技師：6名、学生：3名）

「肺定位照射の実践と品質管理について」 岡山大学大学院 ヘルスシステム統合科学研究科 中西 大樹 先生

島根 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース（インテンシブコース）

テーマ：要check!! 乳がんとがんゲノム医療の最新情報！～乳がんと遺伝について知ろう&がんゲノム医療をもっと活用しよう～
日 時：令和6年11月29日（金） 17：45～19：00 場 所：ハイブリッド開催 島根大学医学部附属病院ゼブラ棟2階 だんだん
参加者：75名（医師：19名、看護師：28名、薬剤師：3名、遺伝カウンセラー：6名、公認心理士：1名、検査技師：3名、医療情報技師：1名、大学教員：1名、大学生・大学院生：10名、医療事務他：3名）

「乳癌遺伝子パネル診療の経験」 岡山大学学術研究院医歯薬学域 医療AI人材育成プログラム 准教授/乳腺専門医 谷岡 真樹 先生

「知っておこう『遺伝性の乳がん』、いっしょに考えよう『当事者への支援』」 姫路赤十字病院 乳がん認定看護師/認定遺伝カウンセラー 藤田 裕子 先生

岡山 第16回 歯科・口腔外科 Focused Seminar

日 時：令和6年12月1日（日） 10：00～12：40 場 所：ハイブリッド開催 岡山大学鹿田キャンパス Junko Fukutake Hall
参加者：105名（歯科医師：42名、医師：2名、看護師：4名、歯科衛生士：22名、歯科技工士：2名、事務：2名、学生：1名、不明：30名）

「口腔癌治療の過去と未来」 国立がん研究センター中央病院 頭頸部外科 医長 伏見 千宙 先生

「がん治療中の口腔衛生管理の実際～大学病院歯科衛生士における介入から対応～」 岡山大学病院 歯科衛生士室 梶谷 明子 先生

「わかりやすく解説!口腔がんの薬物療法の変遷」 国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科 医長 本間 義崇 先生

岡山 第6回岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時：令和6年12月4日（水） 18：00～19：15 場 所：オンライン開催（Zoom）
参加者：9名（放射線技師：6名、学生：3名）

「現場で使える線量計算アルゴリズムと吸収線量の基礎知識」 大阪けいさつ病院 放射線治療科 田中 義浩 先生

広島 第31回 広島放射線治療研究会

テーマ：肝胆膵・消化管
日 時：令和6年12月7日（土） 15：00～18：00 場 所：TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前 ホール7A
参加者：52名（医師：23名、放射線技師：11名、医学物理士：4名、大学院：5名、その他（企業）：9名）

「腫瘍出血を伴う直腸癌局所再発に対して8Gy単回照射で止血が得られた1例」
広島市立北部医療センター 安佐市民病院 放射線治療科 三好 章太 桐生 浩司

「神経膠腫に対する解釈可能なRadiomics解析」
広島大学大学院 放射線腫瘍学 角岡 柚花 河原 大輔 岸 美里 今野 伸樹 村上 祐司
広島大学大学院 脳神経外科学 大西 俊平

「広島県内放射線治療施設のコンソーリング関連業務に関する実態調査」
広島がん高精度放射線治療センター 早田 将博 山田 聖
広島市立広島市民病院 放射線技術部 工藤 剛史
中国中央病院 放射線科 中山 貴裕 藤井 康志
広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門 中島 健雄

「放射線治療用吸収性組織スパーサー留置後に体幹部定位放射線治療を行った肝細胞癌の1例」
広島赤十字・原爆病院 放射線治療科 高橋 一平 足立 佳範 柿沢 秀明

「孤立性左腸骨転移に対してVMATを用いた化学放射線治療により20ヵ月無再発生存が得られた腭頭部癌術後の1例」
広島平和クリニック 高精度放射線治療センター 赤木 由紀夫 小野 薫 池田 幸恵 八田 祐樹 藤野 圭介 栗原 凌佑 廣川 裕
広島記念病院 外科 村上 義昭 宮本 勝也

「当院における神経内分泌腫瘍に対するPRRTの初期治療成績」
広島大学大学院 放射線腫瘍学 越智 裕貴 今野 伸樹 谷 茂行 坂内 裕志 勝田 剛 廣川 淳一 西淵 いくの 村上 祐司

「当院での直腸癌に対する術前化学放射線療法の治療成績」
呉医療センター・中国がんセンター 放射線腫瘍科 越智 雅則 幸 慎太郎

「切除不能局所進行肺癌に対する根治的化学放射線治療症例の後ろ向き観察研究」
県立広島病院 放射線治療科 土井 欽子 大西 圭一

「広島大学における臨床研究の進捗状況」
広島大学大学院 放射線腫瘍学 西淵 いくの 今野 伸樹

「肺癌に対する放射線治療の現状と課題 ～難治癌克服への挑戦～」
京都大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学 准教授 吉村 通央 先生



広島 第2回 広島大学病院緩和ケア研修会

テーマ：がん診療に携わるすべての医師の緩和ケア研修会
日 時：令和6年12月8日（日） 9：00～16：55 場 所：広島大学病院臨床管理棟3階
参加者：18名（医師：16名、歯科医師：1名、看護：1名）

研修項目：
①がん緩和ケアにおけるコミュニケーション（ロールプレイング及びグループ演習）
②全人的苦痛に対する緩和ケア（グループ演習 症例検討）
③療養場所の選択と地域連携（グループ演習）
④がん患者等への支援

岡山 症例検討＆ワークショップ

テーマ：自己のふりかえりを通して、遺伝・ゲノム医療実践を考える
日 時：令和6年12月11日（水） 12：30～17：10 場 所：岡山大学病院マスカットキューブ※症例検討会のみオンライン参加可
参加者：19名（医師：5名、看護師：3名、遺伝カウンセラー：5名、診療情報管理士：2名、医療情報技師：1名、公認心理師：1名、大学院生：1名、学生：1名）

■例検討会（オンライン参加可）
■セミナー＆ワークショップ
「アートセラピーを通して自己を知るー遺伝性腫瘍の方とのより良い信頼関係に向けてー」
四国こどもとおとなの医療センター アートサイコセラピスト 森 香保里 先生

■がんゲノム医療エキスパートパネル見学

岡山 第7回 岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時：令和6年12月11日（水） 18：00～19：15 場 所：オンライン開催（Zoom）
参加者：6名（放射線技師：3名、学生：3名）

「放射線医療（治療）におけるAIの活用」 山口大学大学院 医学系研究科 医学専攻 放射線腫瘍学講座 椎木 健裕 先生

高知県立 がん高度実践看護師コース（7日目/8日間コース）

テーマ：Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時：令和6年12月14日（土） 13：00～17：50 場 所：オンライン開催（Zoom）
参加者：37名（看護職：32名、大学院生：1名、教員：4名）

「がんサバイバー看護展開論」 高知県立大学 看護学部 教授 藤田 佐和 高知県立大学 看護学部 特任講師 豊田 邦江
高知県立大学 看護学部 准教授 田代 真理 高知県立大学 看護学部 特任助教 山西 亜紀子

高知県立 がん高度実践看護師コース(8日目/8日間コース)

テーマ:Extended & Permanent Stageにあるがんサバイバーへの支援
日 時:令和6年12月15日(日) 9:00～15:10 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:34名(看護職:29名、大学院生:1名、教員:4名)

高知 第8回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース(インテンシブコース)講演会

日 時:令和6年12月16日(月) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:72名(医師:40名、看護師:5名、放射線技師:18名、その他:9名)
「頭頸部がんの放射線治療」 北海道大学大学院医学研究院 放射線治療学教室 安田 耕一 先生

岡山 Global Oncology Online Seminar in 2024

日 時:令和6年12月19日(木) 18:30～20:30 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:30名(学生:25名、医師:3名、薬剤師:1名、不明:1名)
「Challenges and Insights from International Oncology Congresses」
岡山大学学術研究院医歯薬学域 消化器・肝臓内科学分野 助教 河野 吉泰

岡山 多発性骨髄腫に対する新規治療薬を用いた治療戦略

日 時:令和6年12月21日(土) 10:00～12:00 場 所:ハイブリッド開催 東京科学大学M&Dタワー共用講義室 1
参加者:81名(現地:25名、Web:56名)
「多発性骨髄腫治療の変遷」 東北大学 血液内科 大西 康
「多発性骨髄腫に対するCAR-T療法 一現状と将来への期待～」 岡山大学 輸血・細胞療法部 藤井 伸治
「多発性骨髄腫に対する二重特異性抗体」 日本赤十字社医療センター 血液内科 菊池 拓
「パネルディスカッション」 東北大学 血液内科 大西 康 日本赤十字社医療センター 血液内科 菊池 拓
岡山大学 輸血・細胞療法部 藤井 伸治 慶應義塾大学 血液内科 加藤 淳

岡山 第8回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和7年1月8日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:7名(放射線技師:4名、学生:3名)
「放射線治療における医学物理の研究開発」 名古屋大学 アイソトープ総合センター分館 加茂前 健 先生

徳島 がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima 2024年度がん看護インテンシブコースⅡ
「がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケアの質向上を推進する看護師養成」
OCNS事例検討セミナー

日 時:令和7年1月10日(金) 19:45～22:00 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:19名(看護師:19名)
大阪大学医学部附属病院 がん看護専門看護師 田墨 恵子 先生

愛媛 愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター講演会

テーマ:希少がんの遺伝子解析と治療の考察
日 時:令和7年1月15日(水) 17:00～18:40 場 所:愛媛大学医学部病理解剖臨床講義棟2階 臨床第1講義室
参加者:26名(医師:14名、看護師:2名、その他:2名、学生:7名、事務:1名)
「がん遺伝子パネル検査で希少がんに立ち向かう」 滋賀医科大学医学部 臨床腫瘍学講座(腫瘍内科) 特任准教授 寺本 晃治 先生
「がんゲノム医療普及に向けた三重大学の取り組み」 三重大学医学部附属病院 ゲノム医療部/ゲノム診療科 教授 奥川 喜永 先生

岡山 第9回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和7年1月15日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:6名(放射線技師:3名、学生:3名)
「放射線治療におけるリスク分析について」 NHO 呉医療センター 医学物理士 谷本 祐樹 先生

岡山 第10回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和7年1月22日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:6名(放射線技師:3名、学生:3名)
「スキニング法を用いた陽子線治療装置のコミッショニング」 大阪陽子線クリニック 医学物理士 富永 裕樹 先生

山口 第144回 山口大学病院がんセミナー

日 時:令和7年1月22日(水) 17:30～18:15 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:21名(医師:6名、看護師:3名、薬剤師:4名、臨床心理士:1名、管理栄養士:2名、その他:5名)
「肺癌外科治療up to date」 山口大学医学部附属病院 手術部 田中 俊樹 先生

徳島 特別講演会

日 時:令和7年1月23日(木) 13:20～15:30 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:80名(学生・大学院生:76名、教員:2名、講師:2名)
「遺伝子・核酸治療への応用を目指した超音波DDS開発」 東京薬科大学 薬学部 薬物送達学教室 講師 高橋 葉子 先生
「世界を変える研究者の挑戦」 株式会社リバネス 代表取締役社長CCO 井上 浄 先生

広島 広島大学病院自殺予防対策研修会

日 時:令和7年1月24日(金) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:142名(医師:19名、看護師:25名、その他:98名)
「がん等の身体疾患患者の抱える心理的苦痛と自殺予防」 島根大学医学部 精神医学講座 教授 稲垣 正俊 先生

広島 広島大学病院在宅緩和ケア事業研修会

テーマ:多様な苦痛への切れ目ない緩和ケアを実現するために
日 時:令和7年1月25日(土) 15:00～16:30 場 所:広島大学病院臨床管理棟3階 大会議室
参加者:31名(医師:4名、看護師:24名、理学療法士:2名、その他:1名)
「エンドオブライフケアにおける緩和ケア薬剤の工夫」 医療法人 秋本クリニック 薬剤師 笠原 庸子

島根 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース(インテンシブコース)

テーマ:遺伝医療の世界へようこそVol.2 ～症例を通して一緒に考える～
日 時:令和7年1月26日(日) 10:30～12:00 場 所:ハイブリッド開催 島根大学医学部附属病院ゼブラ棟2階 だんだん
参加者:38名(医師:12名、看護師:7名、薬剤師:2名、遺伝カウンセラー:2名、臨床心理士・公認心理師:1名、検査技師:1名、看護教員:1名、
大学生・大学院生:10名、医療事務他:2名)

「近年の山陰地方における遺伝医療の動向」
島根大学医学部 小児科学講座 准教授 鞍嶋 有紀 先生
「遺伝医療に携わる医療者のやりがい・エピソード発表会」
島取大学研究推進機構 研究基盤センター 教授 粟野 宏之 先生
松江市立病院 ゲノム診療部 看護師長/認定遺伝カウンセラー 竹下 美保 氏
「症例検討・ジレンマセッション:①遺伝性腫瘍関連」
島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター 副看護師長/認定遺伝カウンセラー 荒木 もも子 氏
「症例検討・ジレンマセッション:②小児・周産期関連」
鳥取県立中央病院 産婦人科統括部長・周産期センター長 高橋 弘幸 先生



島根 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース(インテンシブコース)

テーマ:遺伝性のがん『リンチ症候群』を知っていますか?
日 時:令和7年1月26日(日) 14:00～16:00 場 所:ハイブリッド開催 島根大学医学部附属病院ゼブラ棟2階 だんだん
参加者:128名(医師:44名、看護師:30名、薬剤師:2名、遺伝カウンセラー:23名、検査技師:3名、教員:1名、大学生・大学院生:19名、
医療事務他:6名(※アーカイブ放送申込者含む))

「リンチ症候群の基礎知識」 広島大学病院 ゲノム医療センター・遺伝子診療科 教授 檜井 孝夫 先生
「リンチ症候群と診断されたら」 香川大学 ゲノム医科学・遺伝医学 教授 隈元 謙介 先生
「医療者に伝えたいこと」 リンチ症候群患者家族会『ひまわりの会』 代表 柴田 良子 氏
「ディスカッション」 広島大学病院 遺伝子診療科 認定遺伝カウンセラー 利田 明日香 氏
島根大学医学部附属病院 臨床遺伝・ゲノム医療センター 副看護師長/認定遺伝カウンセラー 荒木 もも子 氏

鳥取 第17回 中海緩和ケア研究会

日 時:令和7年1月26日(日) 14:00～15:20 場 所:鳥取大学医学部附属病院第二中央診療棟2階 会議室3・4
参加者:55名(医師:17名、看護師35名、MSW:2名、栄養士:1名)
■「エイミーPCAポンプ」製品説明会 大研医器
「単独世帯の増加と今後の訪問看護の在り方」 ホームベースドケア訪問看護ステーション 看護師 相見 京香 先生
「終末期患者の一時退院に対する意思決定支援」 米子医療センター8階病棟 看護師 渡邊 真由子 先生

高知 第9回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース（インテンシブコース）講演会

日 時:令和7年1月27日(月) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:42名(医師:18名、看護師:7名、放射線技師:17名)
「実践!脊椎 SBRT」 がん・感染症センター東京都立駒込病院 放射線科(治療部) 伊藤 慶 先生

広島 広島臨床遺伝セミナー

日 時:令和7年1月27日(月) 19:00～21:00 場 所:広島県医師会館3階 301会議室
参加者:52名(医師:35名、看護師:3名、社会福祉士:1名、学生:10名、医療卸・その他:3名)
「広島大学病院およびがんゲノム連携病院におけるがん遺伝子パネル検査選択の現状」
広島大学病院 遺伝子診療科 新津 宏明 先生
「がんゲノム医療連携病院におけるがんゲノム診療科の役割について」
広島市立北部医療センター安佐市民病院 がんゲノム診療科 部長 山北 伊知子 先生
「Duchenne型筋ジストロフィーにおける遺伝情報に基づいた治療戦略」
鳥取大学研究推進機構研究基盤センター 遺伝子管理部門 教授 栗野 宏之 先生
「遺伝性腫瘍におけるゲノム医療の推進:診療と研究の現状とこれから」
国立がん研究センター 中央病院 遺伝子診療部門 部門長 平田 真 先生

岡山 第11回 岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時:令和7年1月29日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:10名(放射線技師:6名、学生:4名)
「放射線治療における呼吸制御法の導入と実践」 広島大学大学院 医系科学研究科 放射線腫瘍学 河原 大輔 先生

広島 第24回広島がん薬物療法セミナー

テーマ:緩和医療
日 時:令和7年2月1日(土) 15:00～16:30 場 所:エールエールA館6F
参加者:40名(薬剤師:40名)
「緩和薬物療法認定薬剤師になるまでの歩み～症例報告書の書き方～」 中国中央病院 薬剤部 藤高 浩輝 先生
「緩和医療を支える薬剤師の役割」 九州大学 薬剤部 教授・薬剤部長 内田 まやこ 先生

島根 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース（インテンシブコース）

テーマ: 遺伝・ゲノム医療も多職種連携がとても大事～CLS・がん相談員に聴く!!～
日 時: 令和7年2月4日(火) 17:45～19:00 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者: 48名(医師:6名、看護師:18名、薬剤師:1名、遺伝カウンセラー:5名、MSW:2名、子ども療養支援士:1名、検査技師:2名、理学療法士:2名、教員:1名、大学生・大学院生:8名、医療事務他:2名)
「がん患児と親ががん闘病中の子どもへの支援—Shall we multidisciplinary team?—」
島根大学医学部附属病院 チャイルド・ライフ・スペシャリスト 黒崎 あかね 氏
「『つなぐ』を大切にがん相談員が日々行っていること」
島根大学医学部附属病院 認定がん専門相談員/医療ソーシャルワーカー 横原 貴子 氏
ディスカッション:遺伝・ゲノム医療部門との連携について
コメンテーター:①島根大学医学部附属病院 小児科 小児科医・臨床遺伝専門医 鞆嶋 有紀 先生
②島根大学医学部附属病院 緩和ケアセンター がん看護専門看護師 上田 幸奈 氏



愛媛 中国・四国がんプロFD研修会 in 松山

日 時:令和7年2月10日(月) 13:00～ 場 所:松山ベテル病院／四国がんセンター緩和ケア病棟／愛媛大学医学部附属病院
外来化学療法室／愛媛大学医学部 第2セミナー室
参加者:10名(医師:7名、薬剤師:1名、看護師:2名)
■病院見学 松山ベテル病院 四国がんセンター緩和ケア病棟 愛媛大学医学部附属病院外来化学療法室
■「神経ブロック」セミナー 愛媛大学医学部附属病院緩和ケアセンター センター長 藤井 知美 先生
■意見交換会

岡山 第12回 岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時:令和7年2月12日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:6名(放射線技師:3名、学生:3名)
「画像登録と画像レジストレーションについての基礎知識」 徳島大学大学院保健科学教育部 佐々木 幹治 先生



広島 広島放射線治療チーム医療研究会

テーマ:放射線治療におけるタスクシフト・タスクシェア／放射線治療後の包括的患者ケア
日 時:令和7年2月15日(土) 13:30～17:00 場 所:ハイブリッド開催 広島大学霞キャンパス凌雲棟2階 201、202講義室
参加者:151名(医師:13名、看護師:92名、放射線技師:36名、医学物理士:7名、その他:3名)
「放射線治療における特定行為「栄養水分管理」活用への取り組み」 がん研有明病院 放射線治療部画像診断センター 村田 愛 先生
「広島大学病院における診療放射線技師のタスクシフトの実践と課題」 広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門 和田 拓也 先生
「放射線治療による正常組織障害」 広島大学大学院 放射線腫瘍学 西淵 いくの 先生
「がん放射線療法看護外来における取り組みと今後の課題」 広島大学病院 看護部 野村 恵 先生
「頭頸部がん患者を支える看護実践」 京都市立病院 枚岡 かおる 先生
「骨転移に対する整形外科的アプローチ —防ごう、骨転移があるから離床禁止—」
聖マリアンナ医科大学 整形外科科学講座、聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 飯沼 雅央 先生

島根 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース（インテンシブコース）

テーマ:『がん患者さんの対応・心理的な支援で悩んだこと』について一緒に考えよう
日 時:令和7年2月17日(月) 17:45～19:00 場 所:ハイブリッド形式 島根大学医学部附属病院ゼブラ棟2階 だんだん
参加者:103名(医師:8名、看護師:31名、遺伝カウンセラー:34名、MSW:5名、臨床心理士・公認心理師:6名、検査技師:3名、理学療法士:2名、作業療法士:1名、保健師:1名、教員:1名、大学生・大学院生:6名、医療事務他:5名)
「がん患者さんの心理について考える」 島根大学医学部 精神医学講座 教授 稲垣 正俊 先生

高知 第10回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース（インテンシブコース）講演会

日 時:令和7年2月18日(火) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:28名(医師:15名、看護師:4名、放射線技師:8名、その他:1名)
「JCOG試験に学ぶ放射線治療の臨床試験の考え方」
国立がん研究センター中央病院 国際開発部門 アジア連携推進室 アジア連携推進タイ事務所 関野 雄太 先生

岡山 第13回 岡山大学医学物理コース（インテンシブ）地域連携セミナー

日 時:令和7年2月19日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:9名(放射線技師:6名、学生:3名)
「前立腺がんの定量MRI」 川崎医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線技術学科 杉本 昂平 先生

高知 がんプロ講演会

日 時:令和7年2月20日(木) 18:00～19:30 場 所:高知大学医学部実習棟3階 第2講義室
参加者:15名(医師:8名、薬剤師:1名、その他:6名)
「研究・臨床の思い出を論文に残しませんか」 杏林大学医学部 消化器・一般外科 教授 阿部 展次 先生

岡山 市民公開講座 第9回 小児・AYAがんフォーラム in 岡山

テーマ:「今、そしてこれからのを支え続ける」
日 時:令和7年2月23日(日) 13:00～16:00 場 所:ハイブリッド開催 岡山大学病院Junko Fukutake Hall
参加者:87名(現地:37名、Web:50名)
「治療の体験・退院してからのこと」 経験者ご家族
「退院後の生活を支える長期フォローアップ外来」
岡山大学病院 第二外来看護師 貞頼 摩衣子 岡山大学病院 第二外来看護師 松浦 真里奈
「小児・AYAがん経験者が大人になるための支援」
がんの子どもを守る会 理事／全国小児がん経験者ネットワークシェイクハンス! 舩本 大輔
「小児・AYA世代がんの社会的支援～持続可能なピアサポート、社会的支援を考える～」
東京都立小児総合医療センター 小児血液腫瘍科 松井 基浩
「将来、家族を持つことを考える～妊孕性温存の実際～」
岡山大学病院 産婦人科 樫野 千明 岡山大学病院 泌尿器科 森分 貴俊



広島 がん医療従事者研修会

日 時:令和7年2月28日(金) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:30名(医師:10名、看護師:6名、薬剤師:3名、その他:11名)
「SCRUM-MONSTARが切り拓くリキッド革命」
国立がん研究センター東病院 医薬品開発推進部門 医薬品開発推進部 国際研究推進室 室長／トランスレーショナルリサーチ支援室
消化管内科 中村 能 先生
「Cancer Patientsから、Person with cancerへ～Person first languageから考える意思決定支援と行動変容～」
奈良県総合医療センター 総合診療科 部長／総合南東北病院 総合内科 非常勤医師／東京総合診療推進プロジェクト(T-GAP)
アドバイザー 講師 東 光久 先生

広島 広島大学大学院医系科学研究科研究会

テーマ:「放射線の線量計測と医学応用のための研究会」
日 時:令和7年3月1日(土) 10:00～17:00 場 所:広島大学霞キャンパス広仁会館 中会議室
参加者:20名(放射線技師:2名、医学物理士:2名、大学院生:5名、その他:11名)
「BNCT施設間における中性子ビームの深度分布の比較」 防衛大学校 上村 晃生
「加速器BNCTにおけるアクリルフアントムを用いた線量評価手法の検討」 京都大学複合原子力科学研究所 松林 錦
「不均質体系におけるMonte Carlo法とRemoval Diffusion方程式を組み合わせた
BNCT用線量計算手法の計算精度および計算時間の検証」 京都大学大学院工学研究科 野尻 摩依
「標準的な不均質補正法の比較:広島 vs European Particle Therapy Network」 広島がん高精度放射線治療センター 中尾 稔
「加速器型BNCT中性子ビームの高精度な計測」 防衛大学校 原田 恭介
「CLYCシンチレータを用いた35Cl(n,p)35S断面積の測定」 海上・港湾・航空技術研究所 鎌田 創
「臨床機関のニーズに適合した加速器型BNCTシステムの品質保証方法のための検出器システムの実装」 大阪医科薬科大学 関西BNCT共同医療センター 呼 尚徳
「BNCTにおける生物学的効果評価のためのマイクロジメトリに基づく細胞生存率導出法の開発」 京都大学大学院工学研究科 山崎 隆介
「中性子標準技術の紹介」 産業技術総合研究所 増田 明彦
「加速器BNCTシステムの照射野外における中性子周辺線量検出器の開発」 京都大学大学院工学研究科 趙 靚 (ちょうりょう)
「広島旧陸軍備蓄倉庫遺構土壤中溶融粒子の抽出と分析」 広島大学大学院先進理工系科学研究科 遠藤 暁

広島 第1回 広島神戸放射線治療研究交流会

日 時:令和7年3月1日(土) 15:00～19:00 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:25名(医師:5名、物理士:8名、学生:12名)
「Deep Learning によるART 完全自動計画モデルの開発」 広島大学 柳田 竜之介
「切除不能局所進行癌に対する定位放射線治療計画上の体内吸収性スペースー留置の有有用性予測」 神戸大学 山内 史人
「高速プラスチックシンチレーション検出器を利用した静的TomoTherapyにおけるMLCの品質管理手法の検討」 広島大学 市来 守
「メルボルン大学留学報告」 神戸大学 赤坂 浩亮
「当院における食道癌 自由呼吸下VMATへの取り組み」 広島大学 勝田 剛
「食道癌患者の骨格筋Radiomics解析を用いた予後予測」 神戸陽子線センター 岩下 和真
「AI共同研究の進捗報告」 広島大学 河原 大輔
「技術支援活動他の進捗報告」 HIPRAC 小澤 修一



松山 松山大学大学院医療薬学研究科がんプロ第15回公開講座
／中国・四国がんプロ×日本がん口腔支持療法学会ジョイントセミナー

テーマ:がん治療のエキスパートに学ぶ
日 時:令和7年3月1日(土) 14:30～16:15 場 所:松山大学樋又キャンパス H2A教室
参加者:約50名(薬剤師:27名、その他:約23名)
「がん薬物療法における薬剤師の役割と教育」 福岡大学薬学部・福岡大学病院薬剤部 松尾 宏一 先生
「口腔がんに対する免疫療法の現状と展望」 新潟大学大学院医歯学総合研究科 顎顔面口腔外科学分野 富原 圭 先生

広島 令和6年度 広島産科婦人科学会「女性の健康週間」市民公開講座

テーマ:女性の健康と働き方～誰もが健やかな社会の実現～
日 時:令和7年3月2日(日) 14:00～16:00 場 所:TKPガーデンシティPREMIUM広島駅北口ホール3D
参加者:69名(医師:3名、看護師:3名、その他:63名)
「女性が抱える月経困難症と更年期のお話し」 広島大学病院 産科婦人科 助教 寺岡 有子 先生
「女性が知っておきたい子宮頸癌のお話し」 広島大学大学院医系科学研究科 産科婦人科学 講師 古宇 家正 先生

岡山 第14回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和7年3月5日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:6名(放射線技師:3名、学生:3名)
「医療AIとRadiomicsに関する最近のトピックス」 岡山大学学術研究院保健学域 福井 亮平 先生

愛媛 緩和ケアカンファレンス in 松山

日 時:令和7年3月6日(木) 19:00～20:30 場 所:TKP松山市駅前カンファレンスセンター2階 ホール2D／住友別子病院
参加者:約92名(医師:23名、薬剤師:12名、看護師:7名、その他:約50名)
「オピオイド鎮痛薬と副作用対策のキホン」
愛媛大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長 飛鷹 範明 先生
「がん患者さんを支える巧いオピオイド鎮痛薬処方」
国立大学法人東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部／麻酔科・痛みセンター 部長／准教授 住谷 昌彦 先生

島根 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース(インテンシブコース)

テーマ:遺伝性骨・軟部腫瘍患者に対する医療を知る～神経線維腫症 1 型を中心に～
日 時:令和7年3月6日(木) 18:00～18:45 場 所:ハイブリッド開催 島根大学医学部附属病院ゼブラ棟 多目的室1
参加者:15名(医師:7名、看護師:1名、遺伝カウンセラー:1名、教員:1名、大学生・大学院生:5名)
「遺伝性骨・軟部腫瘍患者に対する医療の実際」 岡山大学学術研究院医歯薬学域 認定遺伝カウンセラー 二川 摩周 先生

香川 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース(インテンシブコース)

テーマ:遺伝性腫瘍の医療体制は地方でどのようにしていくべきか?
日 時:令和7年3月8日(土) 13:00～15:45 場 所:香川大学医学部臨床講義棟1F 大講義室
参加者:10名(医師:2名、看護師・助産師:2名、認定遺伝カウンセラー:1名、検査技師:1名、研究員:1名、医療クラーク:1名、
大学院生:1名、事務:1名)
■ 遺伝性腫瘍体制強化についてワークショップ
「遺伝性乳癌卵巣癌～伝えたい当事者の思い～」 クラヴィスアルクス 太宰 牧子氏
「がん治療と生活の現実、そしてお金のはなし」 美縁 代表 西 美都子氏
■ 遺伝性腫瘍症例検討会



鳥取 中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム市民公開講座

テーマ:あなたのためのがんゲノム医療を目指して
日 時:令和7年3月9日(日) 13:00～15:00 場 所:国際ファミリープラザ ファミリーホール
参加者:81名(一般市民:81名)
「がんとゲノムのABC」 札幌医科大学医学部 遺伝医学 教授 櫻井 晃洋 先生
「肺がんにおけるゲノム医療の現状」 鳥取大学医学部附属病院 がんセンター長 小谷 昌広 先生
「とりだい病院のがんゲノム医療」 鳥取大学医学部附属病院 婦人科腫瘍科長 佐藤 慎也 先生
「がんゲノム医療から見つかる生まれつきの体質」 鳥取大学医学部附属病院遺伝子診療科 認定遺伝カウンセラー 野中 智生 先生

岡山 第15回 岡山大学医学物理コース(インテンシブ)地域連携セミナー

日 時:令和7年3月12日(水) 18:00～19:15 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:6名(放射線技師:3名、学生:3名)
「阪大における医学物理学研究の紹介」 大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 医療画像技術科学分野 生体物理工学講座 西尾 禎治 先生

徳島 Tokushima Respiratory Skills Lab 気管支鏡実技セミナー

日 時:令和7年3月15日(土) 13:00～16:00 場 所:徳島大学大学院医療教育開発センター医歯薬学共創プラザ1階 スキルス・ラボ101
参加者:32名(研修医:22名、医師:10名)
①トレーニングモデルを用いたEBUS-TBNA
②トレーニングモデルを用いた極細径気管支鏡下生検
③ブタ肺を用いたクライオ生検

広島 実践的放射線治療人材育成セミナー

テーマ:リニアックの立ち上げを安全かつ効率的に行うには?
日 時:令和7年3月16日(日) 8:30～12:20 場 所:オンライン開催(Zoom)
参加者:439名
「リニアックの立ち上げの重要性について」 広島がん高精度放射線治療センター 医学物理士長 小澤 修一 先生
「放射線治療品質管理機構・地域連携支援委員会の立ち上げ支援に関する取り組み」
岡山大学学術研究院保健学域 放射線技術科学 教授 田辺 悦章 先生
「商用立ち上げ支援サービスの情報提供」 バリアン社 辻井 克友 先生 ユーロメディック社 谷 謙甫 先生
エレクトラ社 荒嵩 武 先生 アクイレイ社 水野 裕一 先生
東洋メディック社 中口 裕二 先生

鳥取 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース(インテンシブコース)

テーマ:全ゲノムシーケンスを含むゲノムデータ解析研修
日 時:令和7年3月17日(月) 13:00～16:00 場 所:鳥取大学研究推進機構研究基盤センター セミナー室※講義のみzoomによるハイブリッド開催
参加者:32名(医師:9名、看護師:4名、臨床検査技師:3名、認定遺伝カウンセラー:3名、研究者:5名、技術職員:4名、学生:4名)
「NGS、全ゲノム解析ってなあに??」 鳥取大学技術部化学・バイオ・生命部門 技術長 甲斐 政親 先生
「データ解析とバリエーション評価」 鳥取大学研究推進機構研究基盤センター 准教授 足立 香織 先生
■ Lets hands on!!
Case1 家族歴のある子宮体がんの女性
Case2 孤発性腺がんの男性 鳥取大学研究推進機構研究基盤センター 教授／鳥取大学医学部附属病院 遺伝子診療科 科長 栗野 宏之 先生

山口 第145回山口大学病院がんセミナー

日 時:令和7年3月19日(水) 17:30～18:15 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:18名(医師:5名、看護師:4名、薬剤師:2名、臨床心理士:1名、管理栄養士:1名、その他:5名)
「甲状腺のアイントーブ療法と神経内分泌腫瘍に対するPRRT(ペプチド受容体核医学内用法)」
山口大学医学部附属病院 放射線部 上田 高顕 先生

鳥取 鳥取大学医学部附属病院がんセミナー

テーマ:緩和的鎮静をめぐる倫理－苦痛緩和と苦痛からの解放－
日 時:令和7年3月26日(水) 17:00～18:00 場 所:鳥取大学医学部附属病院第二中央診療棟2階 会議室3・4
※各拠点病院・個人受講を希望の方のみZoom配信あり
参加者:46名(医師:15名、看護師:17名、薬剤師:3名、事務:7名、公認心理師:1名、MSW:1名、その他:2名)
「緩和的鎮静をめぐる倫理－苦痛緩和と苦痛からの解放－」 鳥取大学医学部基礎看護学講座 准教授 安藤 泰至

愛媛 第11回 CAYA世代対応ネットワーク・妊孕性ネットワークセミナー

テーマ:愛媛県内CAYA世代がん患者さんへの取り組みについて
日 時:令和7年3月29日(土) 15:00～17:00 場 所:ハイブリッド開催 リジェール松山8階瑞穂
参加者:55名(会場:15名、Web:40名)
「愛媛大学病院におけるCAYA世代がん患者さんへの相談支援の取り組みと課題」
愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター 塩見 美幸 先生
「終末期AYA世代の理解と支援」 国立病院機構 四国がんセンター 心理支援室 井上 実穂 先生
「妊孕性温存ガイドライン改訂版を踏まえた、わが国のがん・生殖医療提供体制のこれからを考える」
埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 教授 高井 泰 先生

山口 第13回 市民公開講座「高齢者でも可能になったがん治療」

日 時:令和7年3月30日(日) 13:00～15:00 場 所:KDDI維新ホール メインホール
参加者:144名(一般市民:144名)
「高齢食道がんに対する集学的治療」 山口大学医学部附属病院 消化器・腫瘍外科学 渡邊 裕策 先生
「高齢胃がんに対する集学的治療」 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 飯田 通久 先生
「高齢がん患者の食事療法」 山口大学医学部附属病院 栄養治療部 藤井 愛子 先生
「高齢肺がんに対する集学的治療」 山口大学大学院医学系研究科 消化器・腫瘍外科学 高橋 秀典 先生
「高齢がん患者の入院支援～入院から退院までの病棟看護師の関わり～」 山口大学医学部附属病院 看護部 村上 梢 先生

香川 患者サロン「おいでまい」

テーマ:プロのアドバイスを受けながら、こいのぼり作りをしながらのお話会
日 時:令和7年4月17日(木) 14:00～15:00 場 所:香川大学医学部附属病院正面玄関前
参加者:13名 福利厚生施設(調剤薬局)2階 会議室2
■お話会



広島 第51回 広島大学病院放射線治療講演会

日 時:令和7年4月22日(火) 12:00～13:00 場 所:広島大学病院外来診療棟地下1階 放射線治療センターカンファレンスルーム
参加者:61名(医師:17名、放射線技師:5名、物理士:7名、学生:12名、不明:20名)
「Treatment of Thymoma and Thymic Carcinoma」 Adjunct Professor of Radiation Oncology, Baylor College of Medicine, M.D. Ritsuko Komaki

徳島 がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima
「がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケアの質向上を推進する看護師養成」
OCNS事例検討セミナー

日 時:令和7年5月9日(金) 19:30～21:30 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:23名(看護師:23名)
徳島大学病院 慢性疾患看護専門看護師 岩瀬 司 先生
香川県立中央病院 看護師 上山 和代 先生



山口 第146回 山口大学病院がんセミナー

日 時:令和7年5月21日(水) 17:30～18:15 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:22名(医師:5名、看護師:4名、薬剤師:2名、臨床心理士:1名、管理栄養士:3名、その他:7名)
「骨転移の放射線治療」 山口大学医学部附属病院 放射線治療科 助教 眞鍋 裕気 先生

高知 第1回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース(インテンシブコース)講演会

日 時:令和7年5月26日(月) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:54名(医師:26名、看護師:9名、放射線技師:16名、その他:3名)
「子宮頸がんのIMRT」 社会医療法人敬愛会 中頭病院 有賀 拓郎 先生

鳥取 第14回 鳥取県がん診療研修会

日 時:令和7年5月31日(土) 13:00～13:50 場 所:ハイブリッド開催 国際ファミリープラザ2階 ファミリーホール
参加者:148名(医師:27名、看護師:18名、その他医療従事者:14名、事務職員:19名、Web:70名)
「緩和ケアとアドバンス・ケア・プランニング～最近の話題」 聖隷三方原病院 緩和支援診療科 部長 森 雅紀 先生

広島 第32回 広島放射線治療研究会

テーマ:肺癌・有害事象
日 時:令和7年5月31日(土) 15:00～18:00 場 所:TKPガーデンシティPREMIUM広島駅前 ホール7A
参加者:61名(医師:25名、放射線技師:12名、物理士:4名、学生:6名、企業:14名)
「前立腺IMRTにおける2ステップAIフレームワークを用いた完全自動計画システムの開発」
広島大学大学院 放射線腫瘍学 柳田 竜之介 河原 大輔 松浦 貴明 村上 祐司
「支持療法への活用に向けた頭頸部IMRT患者の皮膚線量マップの作成」
広島大学病院 診療支援部 放射線治療部門 和田 拓也 奥村 拓朗 中島 健雄
広島大学病院 看護部 野村 恵
広島大学大学院 放射線腫瘍学 村上 祐司
「2cm超の転移性脳腫瘍に対する定位放射線治療成績の検討」
広島がん高精度放射線治療センター 越智 雅則 権丈 雅浩 影本 正之
「進展型小細胞肺癌の多発肝転移に対して全肝照射を2回施行した1例」
広島赤十字・原爆病院 放射線治療科 越智 裕貴 高橋 一平 柿沢 秀明
「県立広島病院における非小細胞肺癌に対するVMATの初期経験」
県立広島病院 放射線治療科 石原 聡一郎 土井 歆子
「非小細胞肺癌術後の局所領域再発に対する救済放射線治療成績及び照射後再発形式の検討」
広島大学大学院 放射線腫瘍学 貞時 隆志 今野 伸樹 山本 祐大 谷 茂行 坂内 裕志 三好 章太 勝田 剛 西淵 いくの 村上 祐司
「放射線治療による正常組織障害」 広島大学大学院 放射線腫瘍学 西淵いくの
「広島大学における臨床研究の進捗状況」
広島大学大学院 放射線腫瘍学 西淵いくの 今野 伸樹
「肺がん放射線治療をめぐる最近の話題」 静岡県立静岡がんセンター 放射線治療科 部長 原田 英幸



徳島 医学物理学コース説明会 in 大学院オープンキャンパス

日 時:令和7年6月4日(水) 18:00～20:00 場 所:ハイブリッド開催 徳島大学蔵本キャンパス保健学C棟1F C-11講義室
参加者:41名(学生:41名)
「医学物理学コースへの誘い」 大分県立病院 足立 滉大 先生
「大学院生の生活と研究活動について」 徳島大学 大学院生 板東 孝典 さん 岩崎 蓮 さん 向谷 航 さん

高知県立 第1回 がん高度実践看護師(APN)セミナー

日 時:令和7年6月5日(木) 19:00～21:00 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:1名(大学院生:1名)
「大学院での学びと認定までのプロセス」 九州がんセンター 三賀山 美紀子 氏

山口 第12回 山口大学がんプロがん看護CNS事例検討会

日 時:令和7年6月5日(木) 14:00～15:30 場 所:山口大学医学部医修館5階 セミナー室
参加者:6名(講師(学外):1名、大学教員:4名、看護師:1名)
「がん看護CNS事例検討会」 春回会 出島病院 がん看護専門看護師 岩月 まり子 先生

高知県立 第2回 がん高度実践看護師(APN)セミナー

日 時:令和7年6月12日(木) 18:30～20:30 場 所:高知県立大学池キャンパス看護学部棟 C322演習室
参加者:1名(大学院生:1名)
「実践の事例」 高知大学医学部附属病院 小松 美帆 氏

徳島

がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima

「がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケアの質向上を推進する看護師養成」

OCNS事例検討セミナー

日 時:令和7年6月13日(金) 19:30～21:30

場 所:オンライン開催 (Zoom)

参加者:20名(看護師:20名)

徳島大学大学院 医歯薬学研究部 助教 阪本 朋香 先生

徳島県立中央病院 がん看護専門看護師 川端 泰枝 先生

香川

患者サロン「おいでまい」

テーマ:あなたにとって大切にしたいことを考え、語り合うカード～ Let's Talk Card ～

日 時:令和7年6月19日(木) 14:30～15:30

場 所:香川大学医学部附属病院病院玄関前 福利厚生施設(調剤薬局)2階 マルチスペース 3

参加者:14名

■お話し

広島

第26回 広島がん薬物療法セミナー

テーマ:胃癌・大腸癌

日 時:令和7年6月21日(土) 15:00～17:00

場 所:オンライン開催 (Zoom)

参加者:48名(薬剤師:48名)

「胃がん化学療法レジメンと副作用マネジメント」 広島市立北部医療センター安佐市民病院 薬剤部 村上 礼隆 先生

「当院における外来がん薬剤師業務と処方支援の実際～大腸がんを中心に～」 NHO福山医療センター 薬剤部 高田 遼 先生

高知

第2回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース (インテンシブコース) 講演会

日 時:令和7年6月24日(火) 18:00～19:00

場 所:オンライン開催 (Zoom)

参加者:41名(医師: 20名、看護師:2名、放射線技師: 14名、その他:5名)

「前立腺がんに対するSBRTの実践―初診から経過観察まで―」 社会医療法人財団互恵会 大船中央病院 鶴貝 雄一郎 先生

広島

広島大学大学院 がん医療従事者研修会

日 時:令和7年6月25日(水) 18:00～19:30

場 所:オンライン開催 (Zoom)

参加者:41名(医師: 8名、看護師:21名、薬剤師:3名、歯科衛生士:1名、理学療法士:1名、管理栄養士:1名、放射線技師: 1名、臨床心理士:1名、社会福祉士／NSW:2名、事務:2名)

「四半世紀、大学病院に通って」 認定NPO法人乳がん患者友の会きらら 理事長 中川 圭

「30余年のがん患者支援活動を通して思うこと」 浜中皮ふ科 院長／乳腺疾患患者の会のぞみの会 会長 浜中 和子

山口

第33回 宇部・小野田圏域緩和ケア事例検討会

テーマ:「思いや希望が見えにくいAYA世代食道がん患者への関わり～“その人らしさ”を支えた入院から在宅支援を振り返る～」

日 時:令和7年6月26日(木) 17:30～18:30

場 所:山口大学医学部霜仁会館3階 多目的室

参加者:59名(医師:5名、看護師:49名、その他:5名)

宇部協立病院 副院長 立石 彰男 先生

てらす訪問看護ステーション 看護師 野本 喜代美 先生

山口大学医学部附属病院 第1外科 助教 田中 裕也 先生

山口大学医学部附属病院 B棟4階 看護師 表田 美玲 先生

高知県立

第3回 がん高度実践看護師 (APN) セミナー

日 時:令和7年6月27日(金) 18:30～20:30

場 所:高知県立大学池キャンパス看護学部棟 C322演習室

参加者:4名(大学院生:4名)

「コンサルテーション事例」 高知大学医学部附属病院 門田 麻里 氏

高知県立

第4回 がん高度実践看護師 (APN) セミナー

日 時:令和7年7月7日(月) 18:30～20:30

場 所:高知県立大学池キャンパス看護学部棟 C322演習室

参加者:4名(大学院生:4名)

「倫理調整の事例」 近森病院 島田 いづみ 氏

徳島

がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima

「がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケアの質向上を推進する看護師養成」

OCNS事例検討セミナー

日 時:令和7年7月11日(金) 19:30～21:30

場 所:オンライン開催 (Zoom)

参加者:23名(看護師:23名)

神戸大学医学部附属病院 がん看護専門看護師 木村 有里 先生

田岡病院訪問看護ステーション がん看護専門看護師 長谷 康子 先生

岡山

共同開催シンポジウム「悪性リンパ腫:ゲノム異常と最新の治療」

日 時:令和7年7月12日(土) 10:00～12:00

場 所:ハイブリッド開催 東京科学大学M&Dタワー共用講義室 1

参加者:126名(現地:12名、WEB:114名)

「悪性リンパ腫のゲノム異常―個別化医療への道―」 岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター 血液・腫瘍内科 准教授 遠西 大輔

「T細胞リンパ腫に対する最新の治療」 名古屋大学医学部附属病院 血液内科 島田 和之

「B細胞リンパ腫に対する治療・最近の進歩」 国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科 伊豆津 宏二

「総合討論」 岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター 血液・腫瘍内科 准教授 遠西 大輔

名古屋大学医学部附属病院 血液内科 島田 和之

国立がん研究センター中央病院 血液腫瘍科 伊豆津 宏二

高知県立

がん高度実践看護師WG講演会 in Kochi

テーマ:がん患者のヘルスリテラシーを高める支援

日 時:令和7年7月12日(土) 13:00～16:30

場 所:オンライン開催 (Zoom)

参加者:122名(看護師:100名、学生:22名)

「がん医療に必要なヘルスリテラシーと看護師に期待すること」 聖路加国際大学大学院 看護学研究科 看護情報学分野 中山 和弘 先生

「がん患者のヘルスリテラシーを高める看護実践と課題」 北里大学病院 がん看護専門看護師 近藤 まゆみ 先生

広島

第1回 広島大学病院 緩和ケア研修会

日 時:令和7年7月13日(日) 9:00～16:55

場 所:広島大学病院臨床管理棟3階 大会議室

参加者:30名(医師: 19名、歯科医師:4名、看護師:1名、薬剤師:2名、その他:4名)

研修項目:

①がん緩和ケアにおけるコミュニケーション(ロールプレイング及びグループ演習)

②全人的苦痛に対する緩和ケア(グループ演習 症例検討)

③療養場所の選択と地域連携(グループ演習)

④がん患者等への支援

鳥取

こどもからシニアまで!『がんについて学ぶ日』～みんなで守る、命をつなぐ未来～

日 時:令和7年7月13日(日) 11:00～15:30

場 所:米子市立図書館2階 多目的研修室

参加者:116名(一般市民:116名)

■ネギトレ体験

「出張がん予防教室」 鳥取大学医学部附属病院 がんセンター長 小谷 昌広 先生

「がん患者さんの体験談」 あさがお代表 松本 みゆき 先生

■がんに関する相談コーナー

高知県立

第5回 がん高度実践看護師 (APN) セミナー

日 時:令和7年7月14日(月) 18:30～20:30

場 所:高知県立大学池キャンパス看護学部棟 C322演習室

参加者:4名(大学院生:4名)

「コーディネーションの事例」 高知医療センター 野瀬 智代 氏

山口

第147回 山口大学病院がんセミナー

日 時:令和7年7月16日(水) 17:30～18:15

場 所:オンライン開催 (Zoom)

参加者:17名(医師:3名、看護師:3名、薬剤師:2名、臨床心理士:1名、管理栄養士:1名、その他:7名)

「免疫チェックポイント阻害薬による消化器有害事象」 山口大学医学部附属病院 第一内科 助教 田邊 規和 先生

高知 第3回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース（インテンシブコース）講演会

日 時:令和7年7月22日(火) 18:00～19:00 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:36名(医師:18名、看護師:1名、放射線技師:13名、その他:4名)
「“がんの陽子線治療で光る人体”を観測する」
大阪大学大学院 医学系研究科保健学専攻 医療画像技術科学分野 生体物理工学講座 医学物理学研究室 教授 西尾 禎治 先生

高知県立 第6回 がん高度実践看護師 (APN) セミナー

日 時:令和7年7月24日(木) 18:30～20:30 場 所:高知県立大学池キャンパス看護学部棟 C322演習室
参加者:1名(大学院生:1名)
「研究の事例」 高知医療センター 北添 可奈子 氏

徳島 がん高度実践看護師WG講演会 in Tokushima 2025年度がん看護インテンシブコースⅡ
「がん医療の新たなニーズやアンメットニーズに応えるケアの質向上を推進する看護師養成」

テーマ:遺伝/ゲノム医療に対する高度な看護実践
日 時:令和7年7月26日(土) 10:00～12:30 場 所:オンライン開催
参加者:72名(看護学生:46名、看護師:17名、教員:9名)
「がんゲノムと遺伝性腫瘍の現状と展望…と熱いメッセージ」 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 腫瘍外科 松本 恵 先生
「遺伝/ゲノム医療に対するがん看護専門看護師の役割」 岡山大学病院 臨床遺伝子診療科 がん看護専門看護師 竹内 抄與子 先生

徳島 がん栄養セミナー

日 時:令和7年7月26日(土) 14:30～17:00 場 所:ハイブリッド開催 徳島大学蔵本キャンパス臨床講義棟1階 第一臨床講堂
参加者:142名(管理栄養士:100名、看護師:4名、薬剤師:1名、胚培養士:1名、治験コーディネーター:1名、公認心理師:1名、学生:28名、教職職員:6名)
「がん予防を目指したプレシジョン栄養学」 医薬基盤・健康・栄養研究所栄養代謝研究室 室長 吉村 英一 先生
「がん患者の嚥下障害に対する食事療法」 県立広島大学地域創生学部 健康栄養コース 教授 栢下 淳 先生

高知県立 第7回 がん高度実践看護師 (APN) セミナー

日 時:令和7年7月31日(木) 18:30～20:30 場 所:高知県立大学池キャンパス看護学部棟 C322演習室
参加者:3名(大学院生:3名)
「教育の事例」 高知赤十字病院 今井 ユミ 氏

徳島 遺伝情報に基づく、ぬくもりのあるがん医療実践者を育成するコース（インテンシブコース）

テーマ:二次的所見 (PGPV) 検討ハンズオンセミナー
日 時:令和7年8月10日(日) 10:00～12:00 場 所:徳島大学蔵本キャンパス保健学科C棟 23教室
参加者:21名(看護学生:9名、看護師:8名、教員:4名)
「0から学んで0から聞ける!二次的所見 (PGPV) の評価フローセミナー」
広島大学病院 遺伝子診療科 認定遺伝カウンセラー 利田 明日香 先生
四国がんセンター 遺伝性がん診療科 医長 山本 弥寿子 先生



徳島 Cancer Meeting 2025 in Tokushima

日 時:令和7年8月16日(土) 11:00～12:30 場 所:徳島大学病院外来診療棟5階 日垂ホールホワイト大
参加者:26名(医師:17名、臨床検査技師:2名、学生:7名)
「光医療の現状と近未来」 名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学分野 主任教授 片岡 洋望 先生
「変化する肝細胞がんの治療とその課題」 愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学 教授 日浅 陽一 先生

香川 患者サロン「おいでまい」

テーマ:ピア・サポーター (がん治療体験者) を交えての語り合い
日 時:令和7年8月21日(木) 14:30～15:30 場 所:香川大学医学部附属病院正面玄関前福利厚生施設(調剤薬局)2階 会議室3
参加者:15名
■お話し会

広島 がん診療連携研修会

日 時:令和7年8月21日(木) 19:00～20:00 場 所:広島大学病院たんぼぼ保育園2階 カンファレンスルーム
参加者:29名(薬剤師:29名)
「胃がん治療における薬剤師の関わり」 広島大学病院 薬剤部 薬剤部 中村 瞳子
「病薬連携の実績、20年度改訂から5年間の振り返り」 広島大学病院 薬剤部 寺谷 祐亮



鳥取 第18回 中海緩和ケア研究会

日 時:令和7年8月24日(日) 14:00～15:40 場 所:鳥取大学医学部附属病院第二中央診療棟2階 会議室3・4
参加者:35名(医師:16名、看護師:15名、その他:4名)
「地域とつなぐ緩和ケア～大学病院における地域連携・退院支援の現状と課題～」
鳥取大学医学部附属病院がんセンター 緩和ケア科 倉吉 和夫 先生
鳥取大学医学部附属病院がんセンター MSW 成相 好恵 先生
「地域緩和ケアの更なる充実を目指して～最期まで住み慣れた地域で自分らしく暮らせるために」
ファミリー・ホスピス神戸垂水ハウス ホーム長 宇野 さつき 先生

広島 実践的放射線治療人材育成セミナー

日 時:令和7年8月24日(日) 8:30～12:30 場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:235名(放射線技師:215名、その他:20名)
「Pythonの重要性」
広島がん高精度放射線治療センター 医学物理士長 小澤 修一
「Pythonの基礎と生成AIを使用したプログラミング」
広島がん高精度放射線治療センター 医学物理士 中尾 稔
「DICOM RTの読み書き」
広島がん高精度放射線治療センター 診療放射線技師 早田 将博
「簡易的なDICOM 画像ビューアの作成」
広島がん高精度放射線治療センター 医学物理士 三浦 英治
「Githubの基礎と活用法」
広島大学院 診療放射線技師 柳田 竜之介

高知 第4回 放射線治療・緩和的放射線治療医コース（インテンシブコース）講演会

日 時:令和7年8月26日(火) 18:00～19:00
場 所:オンライン開催 (Zoom)
参加者:41名(医師: 22名、看護師:3名、放射線技師: 11名、栄養士:1名、その他:4名)
「肺癌の高精度放射線治療」
京都大学医学部附属病院 放射線治療科 特定助教 岸 徳子 先生

徳島 肝炎・肝がんセミナー

日 時:令和7年8月29日(金) 18:30～20:00 場 所:徳島大学病院外来診療棟5階 日垂ホールホワイト大
参加者:23名(学生:2名、医師:7名、看護師:2名、薬剤師:3名、検査技師:2名、理学療法士:1名、肝炎コーディネーター:2名、その他:4名)
「肝細胞がんの薬物療法について」
徳島大学大学院医歯薬学研究部 地域消化器・総合内科学 特任准教授 田中 宏典 先生
「肝疾患の最新トレンドを追う! ～肝疾患診療コーディネーターが知っておくべき院内連携術と診断治療の進歩～」
香川県立中央病院 院長 / 総合診療科 診療科長 高口 浩一 先生

鳥取 とりだい病院がんセンター市民公開講座

テーマ:肺がんから命を守るために～検診と最新治療のすべて～
日 時:令和7年8月30日(土) 13:00～15:05 場 所:国際ファミリープラザ2階 ファミリーホール
参加者:101名(一般市民:101名)
「みんなで受けよう!AIが支援する最新の肺がん検診～難治がんを征圧して健康で長生きするために～」
鳥取大学名誉教授／松江赤十字病院呼吸器外科／松江赤十字病院低侵襲手術センター長／鳥取県保健事業団参与
西部健康管理センター 中村 廣繁 先生
「肺がんロボット手術の最新情報」
鳥取大学医学部呼吸器・乳腺内分泌外科学分野 教授 田中 雄悟 先生

